



本資料は8月3日～7日に行われたリコージャパンの  
オンライン資格確認説明会に使用した資料を再編集したものです。

# オンライン資格確認 について

---



日本医師会ORCA管理機構

西川 好信

# お知らせ

---

2020／08／07より、  
顔認証付きリーダーライタの受付が始  
まりました。

総務省・厚生労働省から  
プレスリリースが発表されています。



# 厚生労働省プレス

令和2年8月07日（金）

【照会先】

保険局 医療介護連携政策課

保険データ企画室

室長補佐： 川崎 由季子（内線3129）

主 査： 梅田 典宏（内線3168）

（代表電話）03（5253）1111

（直通電話）03（3595）2174

報道関係者 各位

## 「オンライン資格確認」で利用する「顔認証付きカードリーダー」の申請の受け付けを開始します

厚生労働省は、患者が加入している医療保険の資格がオンラインで確認できる「オンライン資格確認」で利用する「顔認証付きカードリーダー」について、医療機関・薬局からの申請の受け付けを開始します。このカードリーダーは、申請により社会保険診療報酬支払基金から、医療機関・薬局に無償で提供されます。

マイナンバーカードを健康保険証として利用することができる「オンライン資格確認」は、令和3年3月から運用を開始する予定です。オンライン資格確認を導入した医療機関・薬局では、オンラインで患者の公的医療保険の資格情報の確認ができます。また、患者の同意を得た上で、薬剤情報や特定健診情報の閲覧ができるようになります。

医療機関・薬局では、「顔認証付きカードリーダー」でマイナンバーカードを読み取って、「患者の本人確認」や「薬剤情報・特定健診情報を医師などが閲覧することへの同意の確認」などを行うことができますようになります。

なお、マイナンバーカードを健康保険証として利用するための受付についても、本日より「マイナポータル※」において開始します。

※マイナポータルとは、政府が運営するオンラインサービスで、子育てや介護をはじめとする行政手続の検索やオンライン申請がワンストップでできたり、行政機関からのお知らせを受け取ることができる自分専用のサイトです。

【「顔認証付きカードリーダー」の申請受け付けについてはこちら】

医療機関等向けポータルサイト（社会保険診療報酬支払基金） ▶ <https://www.iryohokenjyoho-portalsite.jp/>

※申請には、アカウント登録が必要です。

※アカウント登録状況 35,266件（令和2年8月5日時点）

【マイナポータルにおける健康保険証利用の受け付けについてはこちら】

マイナポータル ▶ <https://myrna.go.jp/>

【参考】

今年の6月に公布された「地域共生社会の実現のための社会福祉法等の一部を改正する法律」で、「オンライン資格確認」を普及させる観点から、社会保険診療報酬支払基金の業務として、医療機関・薬局からの申し込みに応じ、「顔認証付きカードリーダー」を調達・提供する業務が追加されました。

# 総務省 高市総務大臣閣議後記者会見

令和2年8月7日

マイナンバーカードの健康保険証利用の受付について、ご報告を申し上げます。

マイナンバーカードの健康保険証としての利用は、令和3年3月に開始される予定でございますが、ご本人による利用の申込みについて、本日からマイナポータルでできるようになります。

来年3月にマイナンバーカードが保険証として利用できる医療機関では、医療機関の窓口でも保険証利用の申込みができるのですが、マイナポータルでも早めに申込みができるようにすることによりまして、医療機関などの窓口が混雑する可能性を解消することや、国民の皆様の利便性を高めて、保険証の利用の申込みの促進ができます。

この詳細につきましては、内閣府大臣官房番号制度担当室にお問い合わせください。





# 情報の入手先

---

# システムベンダ向けWebサイト



ホーム > テーマ別に探す > 健康・医療 > オンライン資格確認の導入について（医療機関・薬局、システムベンダ向け）

## オンライン資格確認の導入について（医療機関・薬局、システムベンダ向け）

医療機関・薬局のみなさん

医療機関・薬局向けポータルサイト開設しました！  
アカウント登録で最新情報をメールでお届けします。



### オンライン資格確認ってなあに？

オンラインで健康保険証の資格情報の確認がその場でできます。

### 医療現場でどう変わる？

導入することのメリットについて具体的にお教えします。

### 導入に費用はかかるの？

導入する際の補助金についてお知らせします。

### 利用開始のスケジュールは？

いつから始まる？  
準備はいつから必要？

### もっと教えて！

一問一答でお答えします！！

### 詳しく知りたい方へ

システムベンダのみなさん

顔認証付きカードリーダーについて

医療機関へ導入するために！

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_08280.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_08280.html)

～オンライン資格確認導入の手引き～ [全体版資料](#) [2,699KB] (8/7掲載)

NEW

# 医療機関向けポータルサイト

オンライン資格確認・医療情報支援基金関係  
医療機関等向けポータルサイト

音声読みあげ ふりがな 表示色 A A A 文字サイズ 小 中 大

サイト内検索 Q キーワードを入力 検索

|                |             |               |            |            |
|----------------|-------------|---------------|------------|------------|
| オンライン資格確認ってなに? | アカウント登録される方 | 利用申請・補助申請される方 | よくあるお問い合わせ | 各種資料ダウンロード |
|----------------|-------------|---------------|------------|------------|

オンライン資格確認利用・補助申請をするには、アカウント登録が必要です。

初めてご利用になる方 (アカウント登録)

すでにアカウントをお持ちの方はログイン

顔認証付きカードリーダー申込の受付を開始しました



株式会社 富士通マーケティング

パナソニックシステムソリューションズジャパン 株式会社

株式会社 アルメックス

顔認証付きカードリーダーの申込には、アカウント登録が必要です

|                |                      |
|----------------|----------------------|
| カードリーダーの申込はコチラ | 初めてご利用になる方 (アカウント登録) |
| すでにアカウントをお持ちの方 | アカウント登録がお済みでない方      |

今後の流れの詳細についてはコチラ

顔認証付きカードリーダーカタログ

## 利用申請・補助申請される方

Application for use and assistance

初めてオンライン資格確認利用・補助申請をするには、アカウント登録が必要です。  
まずは [利用申請・補助申請の流れ](#) をご覧ください。

|                           |                        |                          |
|---------------------------|------------------------|--------------------------|
| 1. 顔認証付きカードリーダー申し込み (準備中) | 2. オンライン資格確認利用申請 (準備中) | 3. 電子証明書発行申請 (準備中)       |
| 4. オンライン資格確認関係補助金申請 (準備中) | 5. オンライン請求利用申請 (準備中)   | 6. 電子カルテ標準化関係補助金申請 (準備中) |

よくあるお問い合わせ (FAQ)  
Frequently Asked Questions

質問を入力 FAQ検索

|                        |                    |                         |
|------------------------|--------------------|-------------------------|
| 1. 当サイトの利用・アカウント登録について | 2. オンライン資格確認導入について | 3. 顔認証付きカードリーダー申し込みについて |
| 4. オンライン資格確認利用申請について   | 5. 電子証明書発行申請について   | 6. オンライン資格確認関係補助金申請について |
| 7. オンライン請求利用申請について     | 8. その他お問い合わせ       | 9. 電子カルテ標準化関係補助金申請について  |

<https://www.iryohokenjyoho-portalsite.jp/>

# 総務省のWebサイト

総務省  
MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

ご意見・ご提案 ENGLISH(TOP) ENGLISH(ICT POLICY)

アクセシビリティ 障害支援ツール 文字サイズの変更 小 標準 大

ENHANCED BY Google

総務省の紹介 広報・報道 政策 組織案内 所管法令 予算・決算 申請・手続 政策評価

- » [新型コロナウイルス対策関連](#)
- » [特別定額給付金（特設サイト）](#)
- » [令和2年7月豪雨関連情報](#)

ピックアップ フォトギャラリー 総務省重点施策

## 使いみちいろいろ！ マイナンバーカード

**マイナポイントがもらえる！**  
(2020年7月～申込み開始)

**健康保険証として使える！**  
(2021年3月～(予定))

**身分証明書になる！**

**各種証明書をコンビニで取得できる！**

**子育てなどの行政手続がオンラインでできる！ (マイナポータル)**

**マイナンバーカードの安全性**

マイナンバーカードの安全対策

マイナンバー制度の安全対策 (内閣府)

マイナンバー制度に便乗した不正な勧誘や個人情報の取得にご注意ください！

**マイナンバー制度について**

マイナンバー制度の概要 (内閣府)

マイナンバーを利用する行政手続で提出書類が省略できるようになります。(内閣府)

マイナンバーカードの申請方法 (J-LIS)

通知カード廃止後もマイナンバーカードの申請は引き続き可能です！

マイナンバーについてのお問合せ

マイナンバー総合フリーダイヤル 0120-95-0178

マイ ナン バ ー 平日 9時30分～20時00分  
土日祝 9時30分～17時30分 (年末年始を除く)

紛失・盗難によるマイナンバーカードの一時利用停止については24時間365日受付

大臣・副大臣・政務官の動き

国の行政制度・運営

地方行財政

選挙政治資金制度

情報通信 (ICT政策)

国民生活と安心安全

総務省動画チャンネル

>> 総務省SNS一覧はこちら

災害関連情報

被災地職員募集

総務省採用情報

<https://www.soumu.go.jp/index.html>



# マイナンバーカードの普及状況

都道府県・市町村毎の発行状況が公開されています

マイナンバーカード交付状況について

## マイナンバーカードの市区町村別交付枚数等について(令和2年7月1日現在)

- マイナンバーカード交付状況(国)
- マイナンバーカード交付状況(都道府県別)
- マイナンバーカード交付状況(市区町村別)
- マイナンバーカード交付状況(特別区)
- マイナンバーカード交付状況(政令指定都市)
- マイナンバーカード交付状況(市(政令指定都市を除く))
- マイナンバーカード交付状況(町村)
- マイナンバーカード交付状況(宮城県)
- マイナンバーカード交付状況(岩手県)
- マイナンバーカード交付状況(秋田県)
- マイナンバーカード交付状況(山形県)
- マイナンバーカード交付状況(福島県)
- マイナンバーカード交付状況(茨城県)
- マイナンバーカード交付状況(栃木県)
- マイナンバーカード交付状況(群馬県)
- マイナンバーカード交付状況(埼玉県)
- マイナンバーカード交付状況(千葉県)
- マイナンバーカード交付状況(東京都)
- マイナンバーカード交付状況(神奈川県)
- マイナンバーカード交付状況(新潟県)
- マイナンバーカード交付状況(富山県)
- マイナンバーカード交付状況(石川県)
- マイナンバーカード交付状況(福井県)
- マイナンバーカード交付状況(山梨県)
- マイナンバーカード交付状況(長野県)
- マイナンバーカード交付状況(岐阜県)
- マイナンバーカード交付状況(静岡県)
- マイナンバーカード交付状況(愛知県)
- マイナンバーカード交付状況(三重県)
- マイナンバーカード交付状況(滋賀県)
- マイナンバーカード交付状況(京都府)
- マイナンバーカード交付状況(大阪府)
- マイナンバーカード交付状況(兵庫県)
- マイナンバーカード交付状況(奈良県)
- マイナンバーカード交付状況(和歌山県)
- マイナンバーカード交付状況(徳島県)
- マイナンバーカード交付状況(香川県)
- マイナンバーカード交付状況(愛媛県)
- マイナンバーカード交付状況(高知県)
- マイナンバーカード交付状況(福岡県)
- マイナンバーカード交付状況(佐賀県)
- マイナンバーカード交付状況(長門県)
- マイナンバーカード交付状況(大分県)
- マイナンバーカード交付状況(熊本県)
- マイナンバーカード交付状況(鹿児島県)
- マイナンバーカード交付状況(沖縄県)

### 1 団体区分別

| 区分           | 人口<br>(H31.1.1時点) | 交付枚数<br>(R2.7.1時点) | 人口に対する交付枚数率 |
|--------------|-------------------|--------------------|-------------|
| 全国           | 127,443,563       | 22,254,189         | 17.5%       |
| 特別区          | 9,486,618         | 2,182,393          | 23.0%       |
| 政令指定都市       | 27,488,569        | 5,106,442          | 18.6%       |
| 市(政令指定都市を除く) | 79,573,258        | 13,357,877         | 16.8%       |
| 町村           | 10,895,118        | 1,607,477          | 14.8%       |

### 2 区分別交付率上位10位

#### 【特別区・市】

| 団体名      | 人口<br>(H31.1.1時点) | 交付枚数<br>(R2.7.1時点) | 人口に対する<br>交付枚数率 |
|----------|-------------------|--------------------|-----------------|
| 宮城県都市    | 165,433           | 62,693             | 37.9%           |
| 奈良県橿原市   | 122,242           | 38,133             | 31.2%           |
| 鹿児島県西之表市 | 15,437            | 4,598              | 29.8%           |
| 兵庫県三田市   | 112,806           | 32,856             | 29.1%           |
| 宮崎県串間市   | 18,631            | 5,347              | 28.7%           |
| 東京都港区    | 257,426           | 73,473             | 28.5%           |
| 東京都中央区   | 162,502           | 45,653             | 28.1%           |
| 東京都台東区   | 199,292           | 55,400             | 27.8%           |
| 奈良県生駒市   | 120,132           | 33,068             | 27.5%           |
| 宮崎県日南市   | 53,585            | 14,590             | 27.2%           |

#### 【町村】

| 団体名      | 人口<br>(H31.1.1時点) | 交付枚数<br>(R2.7.1時点) | 人口に対する<br>交付枚数率 |
|----------|-------------------|--------------------|-----------------|
| 新潟県粟島浦村  | 351               | 232                | 66.1%           |
| 大分県姫島村   | 2,034             | 1,015              | 49.9%           |
| 茨城県五霞町   | 8,613             | 3,596              | 41.8%           |
| 福島県富岡町   | 13,030            | 4,963              | 38.1%           |
| 沖縄県伊是名村  | 1,430             | 511                | 35.7%           |
| 福島県昭和村   | 1,275             | 432                | 33.9%           |
| 鹿児島県屋久島町 | 12,586            | 4,108              | 32.6%           |
| 沖縄県北大東村  | 591               | 188                | 31.8%           |
| 山梨県小菅村   | 719               | 227                | 31.6%           |
| 福島県三春町   | 17,199            | 5,417              | 31.5%           |

[https://www.soumu.go.jp/kojinbango\\_card/](https://www.soumu.go.jp/kojinbango_card/)

# 医療機関等ONS(ベンダ専用サイト)

医療機関等ONS

ユーザID :

パスワード :

ログイン

医療機関等ONS

Q&A検索 お問い合わせ お知らせ文書等 利用者情報等 ログアウト

本サイトは外部公開を目的としたサイトではありません。無断でのURLの転用はご遠慮ください。

使い方

医療機関・薬局システムベンダ様へ

本サイトは、医療機関・薬局システムベンダ様向けに  
オンライン資格確認等システムの導入に係る情報提供する  
ことを目的としたサイトです。

キーワード検索 検索

✓ お知らせ [未読: 14 件]

過去ののお知らせはこちら

2020/07/28: 【資料掲載】「外部インターフェイス仕様書（オンライン資格確認）」確定版の一部更新について

2020/07/17: 【資料掲載】医療機関等ベンダー向け接続テスト（テストフェーズ2）におけるセットアップ手順の一部更新について

2020/07/14: 【資料掲載】「医療機関等ベンダー向け接続試験実施要領（令和2年6月版）」の更新について

2020/07/13: 【資料掲載】医療機関等ベンダー向け接続テスト（テストフェーズ2）に関するドキュメントの公開について

2020/07/13: 【資料掲載】医療機関等ベンダー向け接続テスト（テストフェーズ1）で利用するテストデータ提供漏れ分の公開について（令和2年7月13日公開）

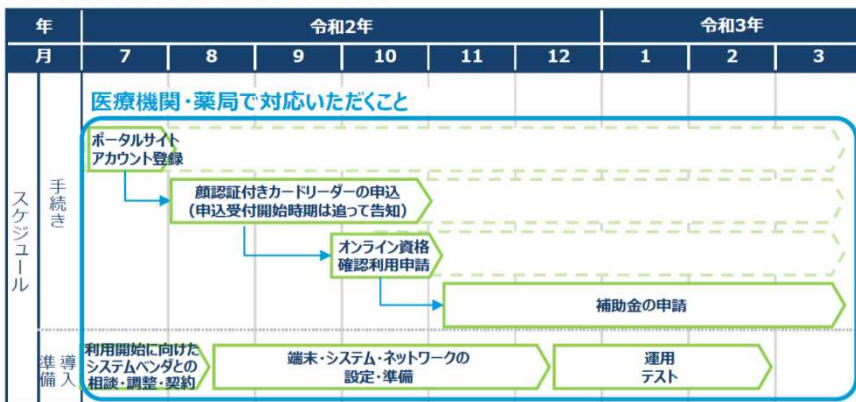
2020/07/07: 【周知】医療機関等向けポータルサイトの開設について

2020/06/26: 【資料掲載】「資格確認端末に搭載されたアプリケーション等に係る運用・保守における実施主体の考え方」の公開について

10

## オンライン資格確認は 令和3年3月にスタートします

オンライン資格確認の開始に向け、オンライン資格確認利用申請の受付は令和2年9月より開始します。また、顔認証付きカードリーダーの申込開始時期はポータルサイトにて告知予定※6です。



※6 顔認証付きカードリーダーのお申込時期はアカウント登録されている方にはメールでお知らせします。

今すぐ登録！

～オンライン資格確認導入に向けたご案内～

顔認証付きカードリーダーを  
無償提供し  
システム整備費も補助します

ポータルサイトにて  
アカウント登録受付が始まりました

## ポータルサイトにてアカウント登録受付中！



アカウント登録でできること

- ・顔認証付きカードリーダー申込
- ・オンライン資格確認利用申請
- ・補助金申請
- ・最新情報をメールでお知らせ



<https://www.iroyohokenjyoho-portal-site.jp/>

オンライン資格確認

検索

お問合せ先：医療情報化支援基金  
[contact@iroyohokenjyoho-portal-site.jp](mailto:contact@iroyohokenjyoho-portal-site.jp)  
 ☎ 0800-8007121 (通話無料)  
 平日 9:00～17:00

ひと、暮らし、みらいのために  
厚生労働省  
Ministry of Health Labour and Welfare



Change.Challenge.Chance  
社会保険診療報酬支払基金  
Health Insurance Claims Review & Reimbursement Services

※ お電話でのお問合せは、混み合う場合がございます。メールでのお問合せを推奨します。

裏表紙



アカウント登録で  
顔認証付きカードリーダーの  
お申込時期をメールで  
お知らせ！

ひと、暮らし、みらいのために  
厚生労働省  
Ministry of Health Labour and Welfare



Change.Challenge.Chance  
社会保険診療報酬支払基金  
Health Insurance Claims Review & Reimbursement Services

表紙



## 令和3年3月（予定）から 医療機関・薬局の業務が変わります

オンライン資格確認の導入により、①受付における患者の資格情報の自動取得、②過去の薬剤情報/特定健診情報の閲覧が可能になります※1。

これまでの受付では

患者から保険証を預かって情報を入力するプロセスが手間

職員

できること

患者情報

|         |            |         |            |              |             |
|---------|------------|---------|------------|--------------|-------------|
| 氏名      | ゴロウ タロウ    | 性別      | 男          | 資格確認日        | 2019/01/08  |
| 生年月日    | 1970/01/01 | 年齢      | 50歳        |              |             |
| 保険番号    | 12345      | 保険者名    | XX健保       | 郵便番号         | 123-45      |
| 記号・番号・姓 | 1234       | 5678910 | 01         | 東京都港区XX-XX   |             |
| 患者区分    | 健康保険組合     | 本人      | 3割         | XX-XXXX-XXXX |             |
| 資格取得年月日 | 2018/07/01 | 交付年月日   | 2018/07/01 | 電話番号1        | XXX-XXX-XXX |
| 有効期限    | 2018/07/01 | ～       | 2023/07/01 | 電話番号2        | XXX-XXX-XXX |

顔認証付きカードリーダーにより最新の資格情報を自動的に取込むことが可能に！

Image

改善ポイント

- 顔認証付きカードリーダーによる自動受付により、患者から保険証を預かる手間の削減
- 受付における保険証情報の入力の手間の削減
- 資格過誤による返戻レセプトの削減！

これまでの診療・投薬では

これまでに処方された正確な薬剤情報がわからない…

医師/薬剤師等

できること

薬剤情報

| 診療月 | 処方月 | 処方日 | 用法   | 特別指示 | 内服/注射 | 外用/注射        | 薬剤名（商品名） | 薬剤名（一般名） | 剤形 | 数量 | 単位 |
|-----|-----|-----|------|------|-------|--------------|----------|----------|----|----|----|
| 10月 | 内服  | 5日  | -    | -    | 内服    | ガスターD錠20mg   | フモナシ錠    | 2錠       | 7  |    |    |
| 10月 | 内服  | 5日  | -    | -    | 内服    | フロリス錠12 12mg | カンザシラシラ錠 | 1錠       | 7  |    |    |
| 10月 | 内服  | 5日  | -    | -    | 注射    | アサチン100注     | アサチン100注 | 1錠       | 1  |    |    |
| 10月 | 注射  | 6日  | 1日1回 | 朝食後  | 内服    | アースト錠10mg    | カルベジロール錠 | 1錠       | 23 |    |    |

患者の同意のもと過去の薬剤情報/特定健診情報※2を閲覧することが可能に！

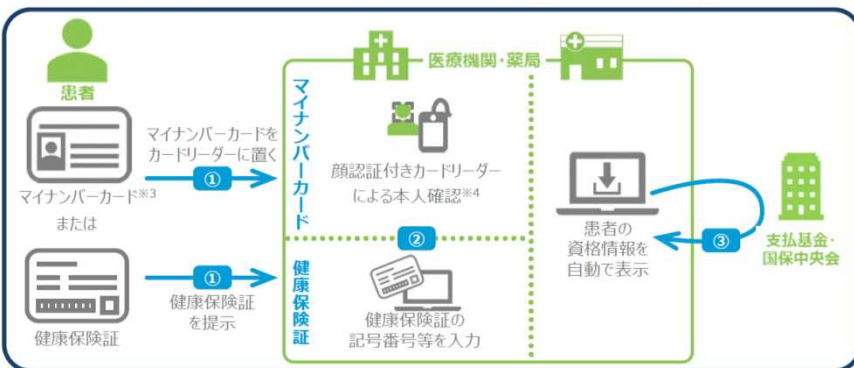
Image

改善ポイント

- 過去の薬剤情報/特定健診情報を踏まえた診療・投薬が可能に
- 災害時にも患者の薬剤情報が確認できる！

※1 受付における患者の資格情報の自動取得及び過去の特定健診情報の閲覧は令和3年3月に、薬剤情報の閲覧開始は、令和3年10月に開始されます。  
※2 薬剤情報は、レセプトから抽出された情報となります。特定健診情報は、医療機関（病院・診療所）のみ閲覧可能です。

## オンライン資格確認の流れ（イメージ）



※3 医療機関・薬局において患者のマイナンバー（12桁の番号）を取り扱うことはありません。マイナンバーカードのICチップを利用します。  
※4 マイナンバーカードによる本人確認では他に、視認による顔確認及び暗証番号（4桁）による本人確認も可能です。

## オンライン資格確認スタートに向け、 医療機関・薬局の皆様をサポートします

オンライン資格確認の導入に際しては、機器等の導入に係る補助金や、ポータルサイトでの手続き等の情報提供、コールセンターによる疑問解消といったサポートをいたします。

また、マイナンバーカードの普及促進に向けた施策も、随時実施していく予定です。



### 補助の対象※5

#### 顔認証付きカードリーダーの 無償提供

例：診療所の場合、  
顔認証付きカード  
リーダーを1台  
無償提供



#### オンライン資格確認に必要な システム整備に係る補助金給付

例：レセプトコンピュータ等の改修、  
端末（PC）の購入、  
ネットワークの整備等に  
係る費用を診療所の  
場合32.1万円を上限に補助



顔認証付きカードリーダーの申込には、  
アカウントの登録が必要です。  
ポータルサイトからいますぐ登録！

※5 補助の内容は医療機関区分によって異なります。（病院の場合：最大で顔認証付きカードリーダー3台/補助金上限95.1万円、グループで処方箋の受付が月4万回以上の大型チェーン薬局の場合：顔認証付きカードリーダー1台/補助金上限21.4万円、その他薬局の場合：診療所と同じ）詳しくはポータルサイトをご確認ください。

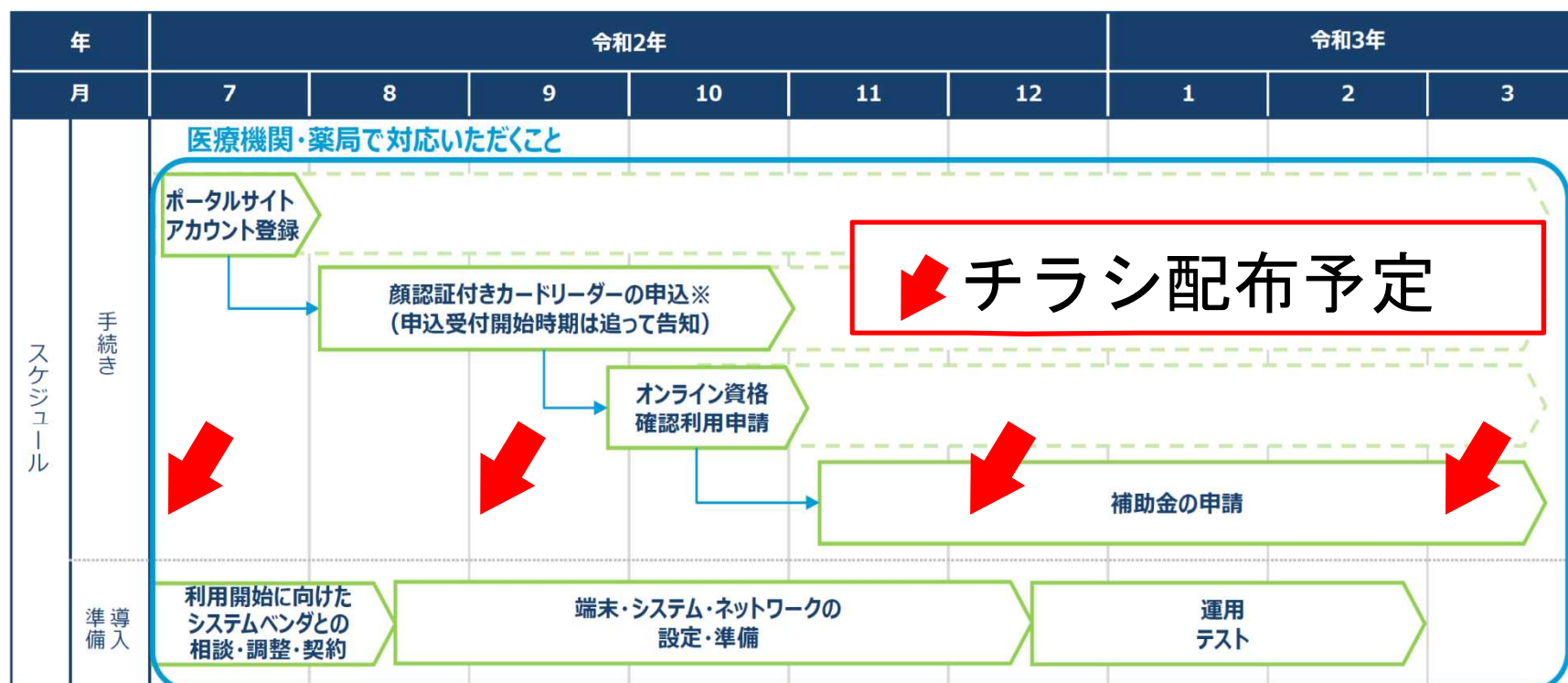


## 4. 利用開始に向けたスケジュール

オンライン資格確認や特定健診情報の閲覧は令和3年3月から、薬剤情報の閲覧は令和3年10月から開始されます。

オンライン資格確認を円滑に導入するため、医療機関・薬局での初期導入経費（システム改修等）については、医療情報化支援基金による補助金を活用できます。

支払基金が令和2年7月頃に医療機関・薬局向け専用ポータルサイトを開設する予定です。そのポータルサイトで、顔認証付きカードリーダーの申込、オンライン資格確認等システムの利用申請及び医療情報化支援基金の補助申請の受付を行います。





# オンライン資格確認とは？

---

# オンライン資格確認とは

---

マイナンバーカードに記録された電子  
証明書に紐付けられた最新の保険資格  
情報、または保険資格の有効性をオンラ  
インで確認する仕組み。

マイナンバーカードが被保険者証  
になるわけではない。

# マイナンバーカードを 保険証として使うためには

---

## ■ 前提

- マイナンバーカードを健康保険証として利用するためには、**あらかじめ患者がマイナポータルで初回登録をすることが必要。**

## ■ 窓口で初回登録

- 初回登録をしていない患者が受診した場合でも、医療機関・薬局の窓口において、顔認証付きカードリーダーによる認証または暗証番号(4桁)による認証を行うことで、初回登録ができる。



# 出来ること

---

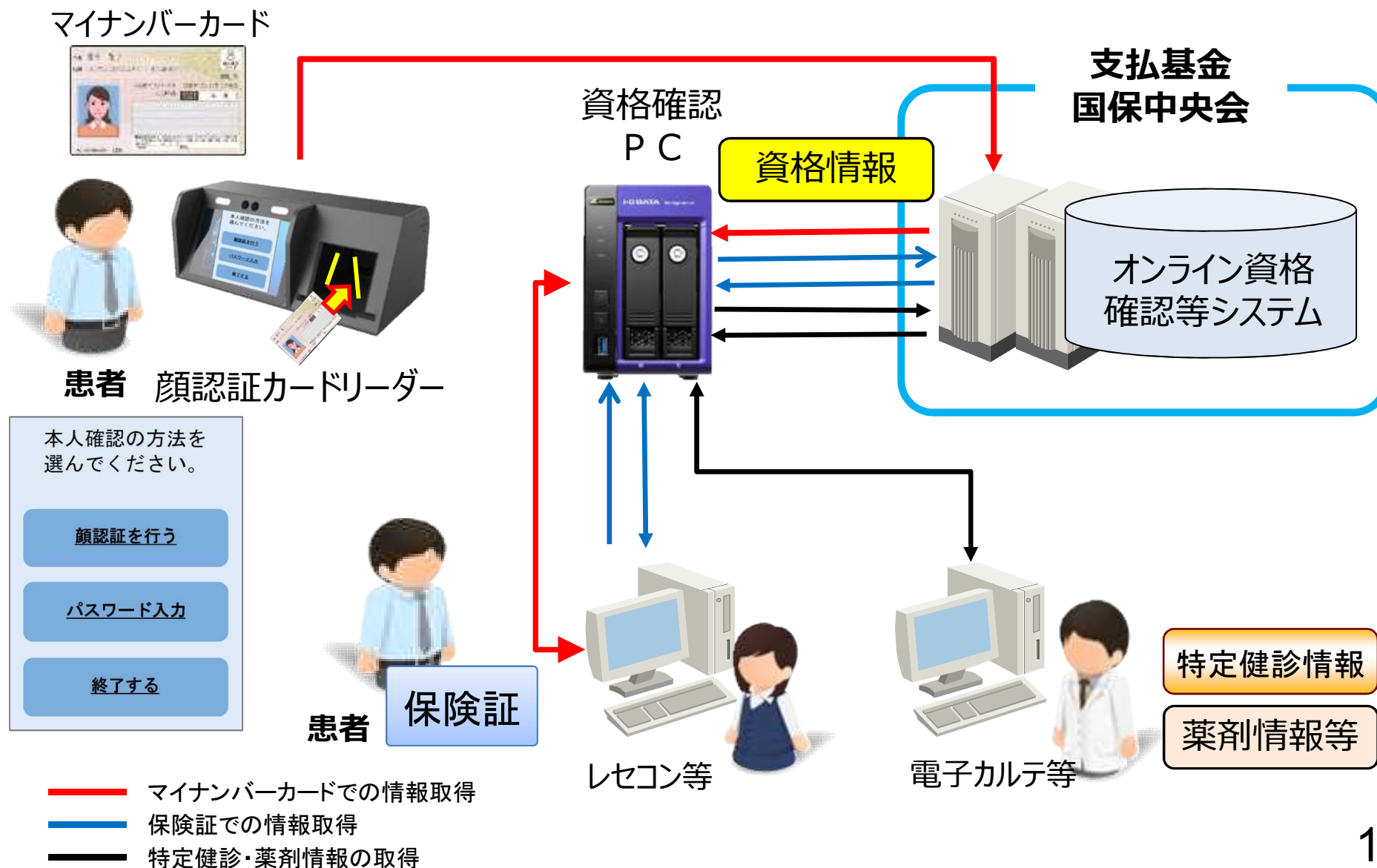
## ■ 医療機関

- 被保険者証に紐付けられた「マイナンバーカード内の電子証明書」を用いて保険情報をデータで取得できる。
- **マイナンバーカードで同意を得られた患者のみ**、特定疾病療養受療証・薬剤情報・特定健診データを取得・閲覧できる。
- レセコン等に登録された保険情報を用いて資格の有効性を確認できる。
- レセプトの振替請求が保険者間で行われるため返戻が減る？（条件付き）

## ■ 患者（マイナポータルから）

- マイナポータルから薬剤情報・特定健診データを閲覧できる。
- マイナポータルから医療費通知情報を閲覧できる。

# 資格確認のながれ



# 取得出来る情報（保険情報）

---

## ■ 本人の保険資格情報（共通）

- 令和3年3月以前に発行された健康保険証には被保険者証枝番の記載はないが、オンライン資格確認等システムから被保険者証枝番を含む情報の取得が可能。
- 高齢受給者証情報も取得可能。

## ■ 患者の同意があった場合、限度額認定証・特定疾病療養受療証情報が取得出来る。

- マイナンバーカードで受付ける場合、メニューに確認メニューが表示される。
- 被保番で問い合わせる場合は、窓口で患者の同意を得ることで限度額認定証の情報を得ることが出来る。
- 特定疾病療養受療証情報は患者の同意を得たとしても情報取得が出来ないため、従来通りの受療証の提示を求めなければならない。

# 主保険情報以外の情報

| 証の種類             | 概要                                          | 表示内容                | 対応方針案                                                                                              |
|------------------|---------------------------------------------|---------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 高齢受給者証           | 70歳以上の者について、一部負担割合を表す証                      | 一部負担金の割合            | —                                                                                                  |
| 限度額適用認定証         | 70歳未満の者について、高額療養費制度の適用区分を表す証                | 適用区分                | <div> <p>医療機関窓口において、口頭で本人から情報閲覧の許可を得たうえで</p> <p>マイナンバーカードのシリアル番号、被保険者記号・番号のいずれでも取得可能とする</p> </div> |
| 限度額適用・標準負担額減額認定証 | 70歳未満及び70歳以上の者について、高額療養費制度における低所得者であることを表す証 | 適用区分<br>(長期入院該当年月日) |                                                                                                    |
| 特定疾病療養受療証        | 特定疾病（いわゆる1万円疾病）の認定を受けたことを表す証                | 認定疾病名<br>(自己負担限度額)  | <div> <p>マイナンバーカードのシリアル番号でのみ取得可能とする</p> </div>                                                     |

※ 当面は主保険情報のみで、公費は含まれない。

※ 介護保険の保険情報は2023年から？



# オンライン資格確認による照会結果の表示パターン

オンライン資格確認の方法により、照会結果の表示パターンが異なります。

「資格が喪失し、オンライン資格確認等システムに新しい資格が登録されていない」ケースについては、次の資格情報が登録されるまでは、資格喪失日情報を返します。マイナンバーカードでは、喪失している直近の資格情報及び資格喪失日を表示します。健康保険証では、照会した被保険者記号・番号に対応する資格情報の資格喪失日を表示します。

|               | 資格が有効な場合                      | 資格が喪失し、<br>オンライン資格確認等システムに<br>新しい資格が登録されて<br>いない場合         | 資格が喪失し、<br>オンライン資格確認等システムに<br>新しい資格が登録されて<br>いる場合  |
|---------------|-------------------------------|------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|
| マイナンバー<br>カード | その時点で登録されている<br>資格情報を表示       | 現時点で資格喪失である旨を<br>表示<br>(喪失している直近の資格情報を参<br>考情報として表示) ※検討中※ | —                                                  |
| 健康保険証         | 照会した被保険者記号・番号に<br>対応する資格情報を表示 | 照会した被保険者・記号番号に<br>対応する資格が喪失している旨を<br>表示                    | 照会した被保険者・記号番号に<br>対応する資格が喪失しており、新<br>しい資格情報がある旨を表示 |
| 一括照会          | 照会した被保険者記号・番号に<br>対応する資格情報を表示 | 照会した被保険者・記号番号に<br>対応する資格が喪失している旨を<br>表示                    | 照会した被保険者・記号番号に<br>対応する資格が喪失しており、新<br>しい資格情報がある旨を表示 |

# 取得出来る情報（その他）

---

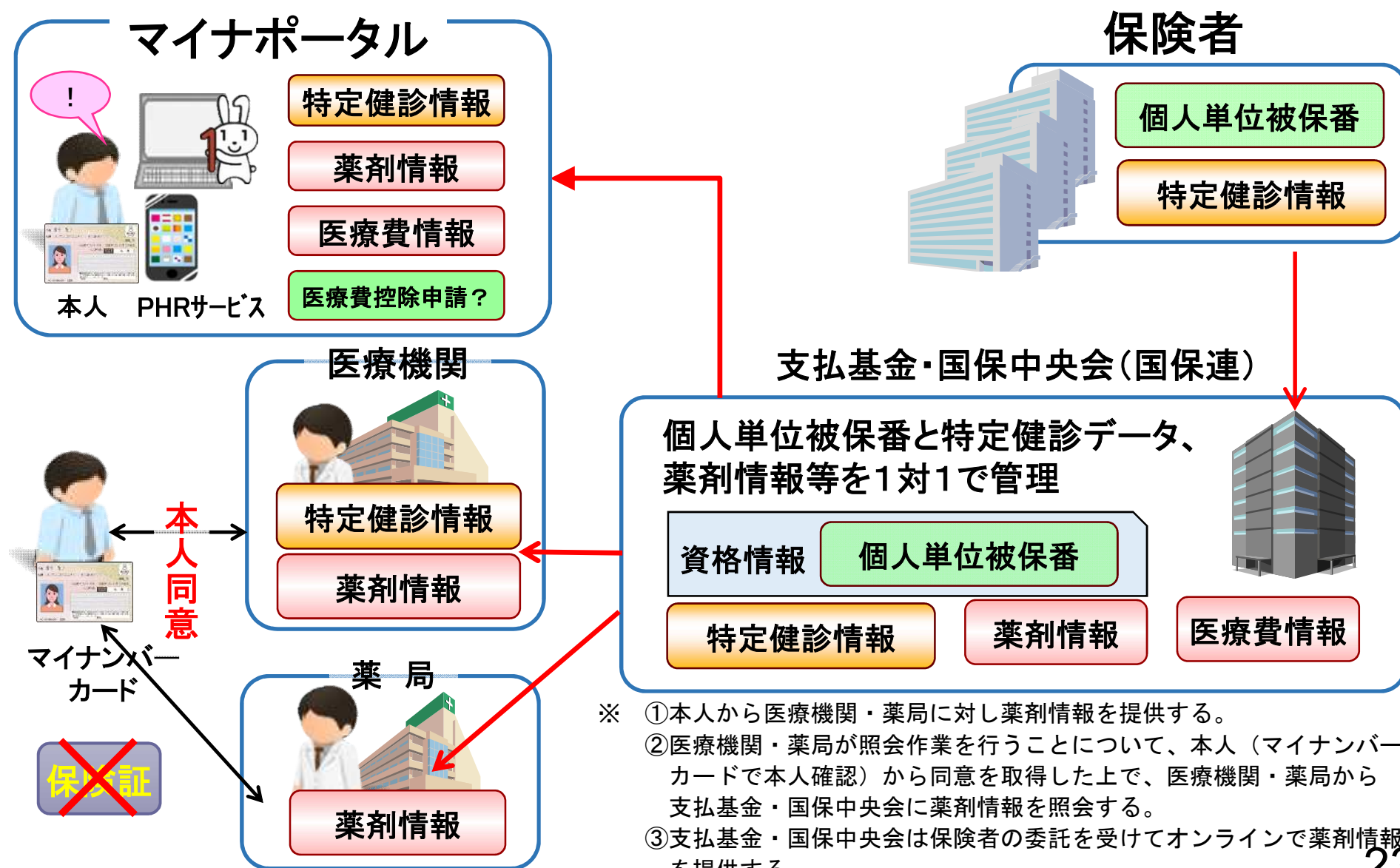
## ■ 投薬情報

- 医療機関等より審査支払機関に提出された令和3年9月分以降のレセプトから抽出した、診療（調剤）の医薬品データ。
- 毎月5～10日までに受け付けた前月分のレセプトから薬剤情報が一括して11日の朝までに抽出。11～12日に受け付けたレセプトはそれぞれ翌朝までに登録される。（予定）
- 閲覧・保存期間は3年間。

## ■ 特定健診結果

- 医療保険者が、40歳以上74歳以下の被保険者および被扶養者に対し実施した特定健診（高血圧や脂質異常症、糖尿病その他の内臓脂肪の蓄積に起因する生活習慣病に関する健康診査）の結果情報
- 令和3年3月時点では連携可能な医療保険者等から順次、令和2年度分の情報が提供・登録される。（予定）
- 閲覧・保存期間は5年間

# 取得出来る情報（その他）





# スケジュール

---

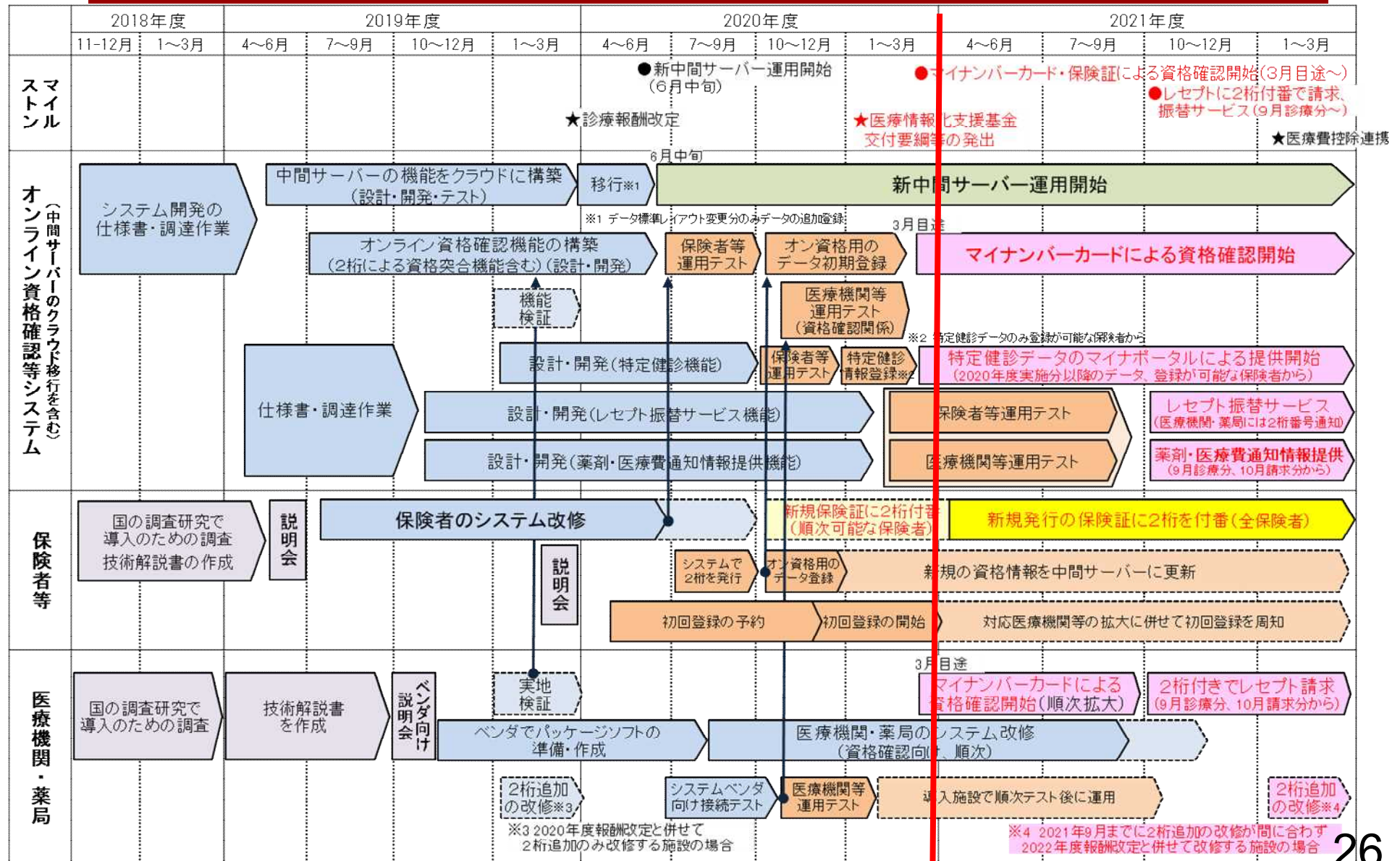
# サービス開始日程予定

| 2019年度<br>(令和元年度) |                         | 2020年度 (令和2年度) |                      | 2021年度 (令和3年度)                                                                                |       | 2022年度 (令和4年度) |       | 2023年度 (令和5年度) |       |
|-------------------|-------------------------|----------------|----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----------------|-------|----------------|-------|
| 4～9月              | 10～3月                   | 4～9月           | 10～3月                | 4～9月                                                                                          | 10～3月 | 4～9月           | 10～3月 | 4～9月           | 10～3月 |
|                   |                         |                |                      | マイナンバーカードを利用したオンライン資格確認                                                                       |       |                |       |                |       |
|                   |                         |                | 令和3年3月<br>(2021/03)  | 被保険者証による オンライン資格確認開始                                                                          |       |                |       |                |       |
|                   |                         |                |                      | 特定健診情報閲覧開始 ★                                                                                  |       |                |       |                |       |
|                   |                         |                |                      | 薬剤情報閲覧開始 ★                                                                                    |       |                |       |                |       |
|                   |                         |                | 令和3年10月<br>(2021/10) | レセプト振替サービス開始                                                                                  |       |                |       |                |       |
|                   |                         |                |                      | 医療費通知情報の提供 ★                                                                                  |       |                |       |                |       |
|                   | マイルストン                  |                |                      |                                                                                               |       |                |       |                |       |
| 1                 | オンライン資格確認開始             |                |                      | 医療機関・薬局においてマイナンバーカードを利用したオンライン資格確認ができます。                                                      |       |                |       |                |       |
| 2                 | 特定健診情報閲覧開始              |                |                      | 特定健診情報を照会できるようになります。<br>※ <b>本人同意がある場合</b> のみ閲覧可能。                                            |       |                |       |                |       |
| 3                 | 被保険者証による<br>オンライン資格確認開始 |                |                      | 被保険者証を利用したオンライン資格確認が開始となります。<br>医療機関・薬局でのオンライン資格確認は、当面の間、枝番(個人を識別する2桁番号)が記載されていない被保険者証でも可能です。 |       |                |       |                |       |
| 4                 | 薬剤情報閲覧開始                |                |                      | 薬剤情報管理機能の運用に伴い、 <b>本人同意がある場合</b> 、薬剤情報を照会できるようになります。                                          |       |                |       |                |       |
| 5                 | レセプト振替開始                |                |                      | レセプト振替機能開始に伴い、医療機関・薬局が送付したレセプトは審査支払機関にて(必要に応じて)振替えられたうえで医療保険者等に送付されます。                        |       |                |       |                |       |
|                   |                         |                |                      | 訪問看護資格<br>確認開始？                                                                               |       |                |       |                |       |
|                   |                         |                |                      | 介護保険<br>2023年度より                                                                              |       |                |       |                |       |
|                   |                         |                |                      | 令和3年10月                                                                                       |       |                |       |                |       |
|                   |                         |                |                      | 令和3年10月                                                                                       |       |                |       |                |       |

25



# 全体の予定





# どんな運用になるか

---

まずは、患者さん

# マイナンバーカードを健康保険証として利用するには

「マイナンバーカードの取得と健康保険証としての利用の推進について(依頼)」より

## ■ 申請にあたっての留意事項

### ■ 利用者証明用電子証明書の発行

- マイナンバーカードを健康保険証として利用するためには、利用者証明用電子証明書が必要です。申請にあたっては、電子証明書の発行を希望するよう周知をお願いします。

### ■ 健康保険証としての利用のための初回設定

- マイナンバーカードを健康保険証として利用するためには、マイナポータルを通じて初回登録が必要です。令和2年4月から、マイナンバーカード交付時におけるマイナポータルを通じた健康保険証利用に係る予約同意による一括処理を進めるとともに、令和3年3月からは、一定の病院等の窓口における本人確認(顔認証方式)による登録処理を進めることとされています。

# 交付申請書

個人番号カード交付申請書 兼 電子証明書発行申請書

【手書用】

(地方公共団体情報システム機構 宛)

|          |  |
|----------|--|
| 個人番号※1   |  |
| 氏名*      |  |
| 住所*      |  |
| 生年月日*    |  |
| 【代替文字情報】 |  |

発行を希望しない電子証明書がある場合、□を黒く塗りつぶしてください。

☐ 署名用電子証明書※ 不要

☐ 利用者証明用電子証明書 不要

【  
へ  
供  
□

|        |                             |                          |                 |
|--------|-----------------------------|--------------------------|-----------------|
| 電話番号※2 |                             | 外国人住民の<br>区分             |                 |
| 点字※3   | 点字表記を希望する（最大11文字まで、濁点等は1文字） | <input type="checkbox"/> | 在留期間等<br>満了日の有無 |
| 点字表記   |                             |                          | 在留期間等<br>満了日    |

※1 記載された個人番号に誤りがあると、個人番号カード及び電子証明書を正しく発行できませんので、誤りのないよう十分に確認してください。

※2 申請内容に不備のある場合は電話で連絡することがありますので、日中に連絡のつく電話番号を記入してください。

※3 氏名の点字表記をご希望の場合は、□を黒く塗りつぶしてください。最大11文字（濁点等は1文字）までのみが表記されます。表記内容にご不明な点がある場合は、お住まいの市町村窓口にお問合せください。

|                                                    |   |
|----------------------------------------------------|---|
| 以上の内容に誤りがないことを確認しましたので、個人番号カードの交付及び電子証明書の発行を申請します。 |   |
| 申請日<br>年 月 日                                       | 印 |
| 申請者氏名（自署）                                          |   |
| 発行を希望しない電子証明書がある場合、□を黒く塗りつぶしてください                  |   |
| <input type="checkbox"/> 署名用電子証明書※ 不要              |   |
| <input type="checkbox"/> 利用者証明用電子証明書 不要            |   |

15歳未満の方、成年被後見人の方が個人番号カードの交付及び電子証明書の発行の申請を行う場合は、以下に代理人氏名、住所、電話番号、本人との関係をご記入ください。

|        |      |           |   |          |
|--------|------|-----------|---|----------|
| 代理人記載欄 | ふりがな | 代理人氏名（自署） | 印 | 本人との関係   |
|        |      |           |   |          |
|        |      | 代理人住所     |   | （電話番号※：） |

※ 申請内容に不備のある場合は電話で連絡することがありますので、日中に連絡のつく電話番号を記入してください。

## 【注意事項】

※印のついた項目について、個人番号カード及び電子証明書は、住民票に記載の情報が発行されます。

|         |  |
|---------|--|
| 事務処理記載欄 |  |
|---------|--|

□を黒く塗りつぶさないで申請

様

連絡先 ●●●●●●●●●●課  
電話 ○○○○○○○○○○○

個人番号カード・電子証明書 設定暗証番号記載票

暗証番号は、アプリごと、電子証明書ごとに設定されており、それぞれの仕組みを利用するために必要となるものです。ご記入いただき、大切に保管していただきますようお願いいたします。  
また、暗証番号を設定することにより、第三者のなりすましを防いでいます。暗証番号はみだりに他者に教えないようにしてください。  
なお、暗証番号は、入力を連続して3回（署名用電子証明書は5回）間違えるとロックされ、その場合、市役所の窓口にお越しください暗証番号の再設定を行う必要がありますのでご注意ください。

|                  |  |             |
|------------------|--|-------------|
| ①署名用電子証明書暗証番号    |  | (6～16桁の英数字) |
| ②利用者証明用電子証明書暗証番号 |  | (4桁の数字)     |
| ③住民基本台帳用暗証番号     |  | (4桁の数字)     |
| ④券面事項入力補助用暗証番号   |  | (4桁の数字)     |

(同じ番号可)

- 署名用電子証明書を利用するための暗証番号（e-Taxなどで使用）  
※署名用電子証明書とは、インターネットで電子文書を送信する際などに、文書が改ざんされていないかどうか等を確認できる仕組み。
- 利用者証明用電子証明書を利用するための暗証番号（コンビニ交付サービスやマイナポータルで使用）  
※利用者証明用電子証明書とは、インターネットを閲覧する際などに、利用者本人であることを証明する仕組み。
- 個人番号カードを利用して住民基本台帳ネットワークシステムで本人確認を行うための暗証番号
- 電子申請等において個人番号や基本4情報を確認し、テキストデータとして利用するための暗証番号

# カードを入手したら初回登録

---

## ■ 発行窓口にて初回登録

### ■ 市区町村の窓口で登録案内

■ 市町村窓口で2台以上の設置依頼(厚労省→総務省)

## ■ マイナポータルで初回登録

### ■ PC

### ■ スマートフォン

## ■ 医療機関の窓口で初回登録

### ■ 顔認証付きリーダー





# どんな運用になるか

---

## 医療機関

# マイナンバーカードの場合

- 顔認証で資格確認を行う。
- パスワード(暗証番号)で資格確認を行う。
- 目視確認で資格確認を行う。

○資格確認端末で一連の処理を行う方式  
(顔認証→資格情報を取得→レセコンに登録)

医療機関・薬局



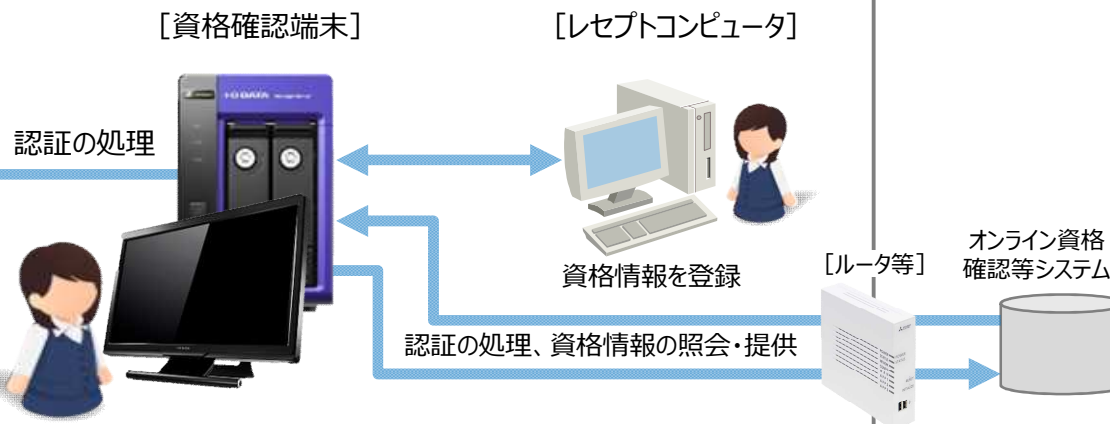
## 【顔認証の場合】

窓口ではマイナンバーカードを預からない

- ①. メニューに沿って顔認証を選択
- ②. 本人の顔を撮影



- ③. マイナンバーカードの券面をスキャン
- ④. 同意メニューへ



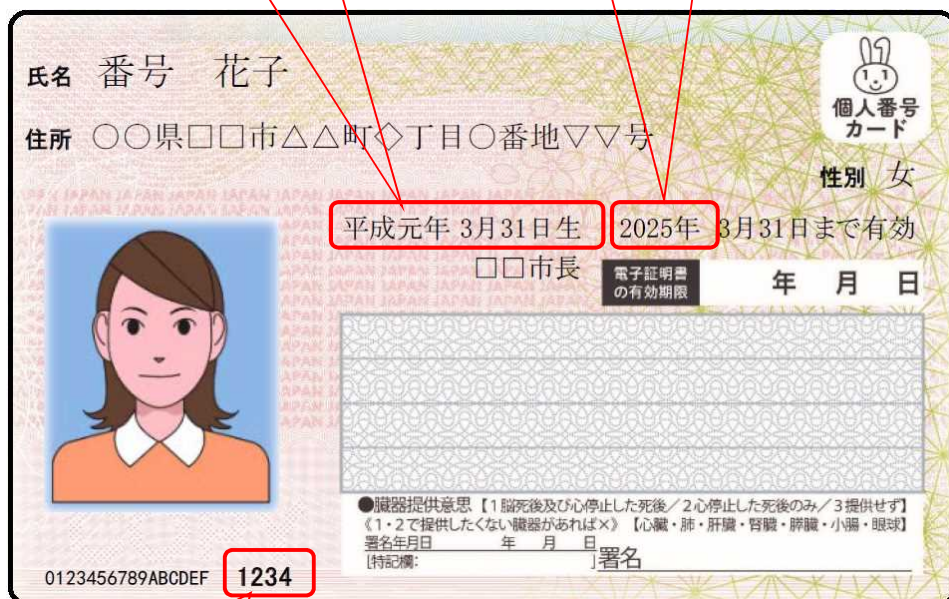
※目視確認の場合は、資格確認端末を操作し、認証処理を省略する。

# マイナンバーカードから読み取る情報

## 券面スキャン

①生年月日(6桁)

①有効年(西暦4桁)



①セキュリティコード

②マイナンバーカード(ICチップ)に記録されている顔写真の読込



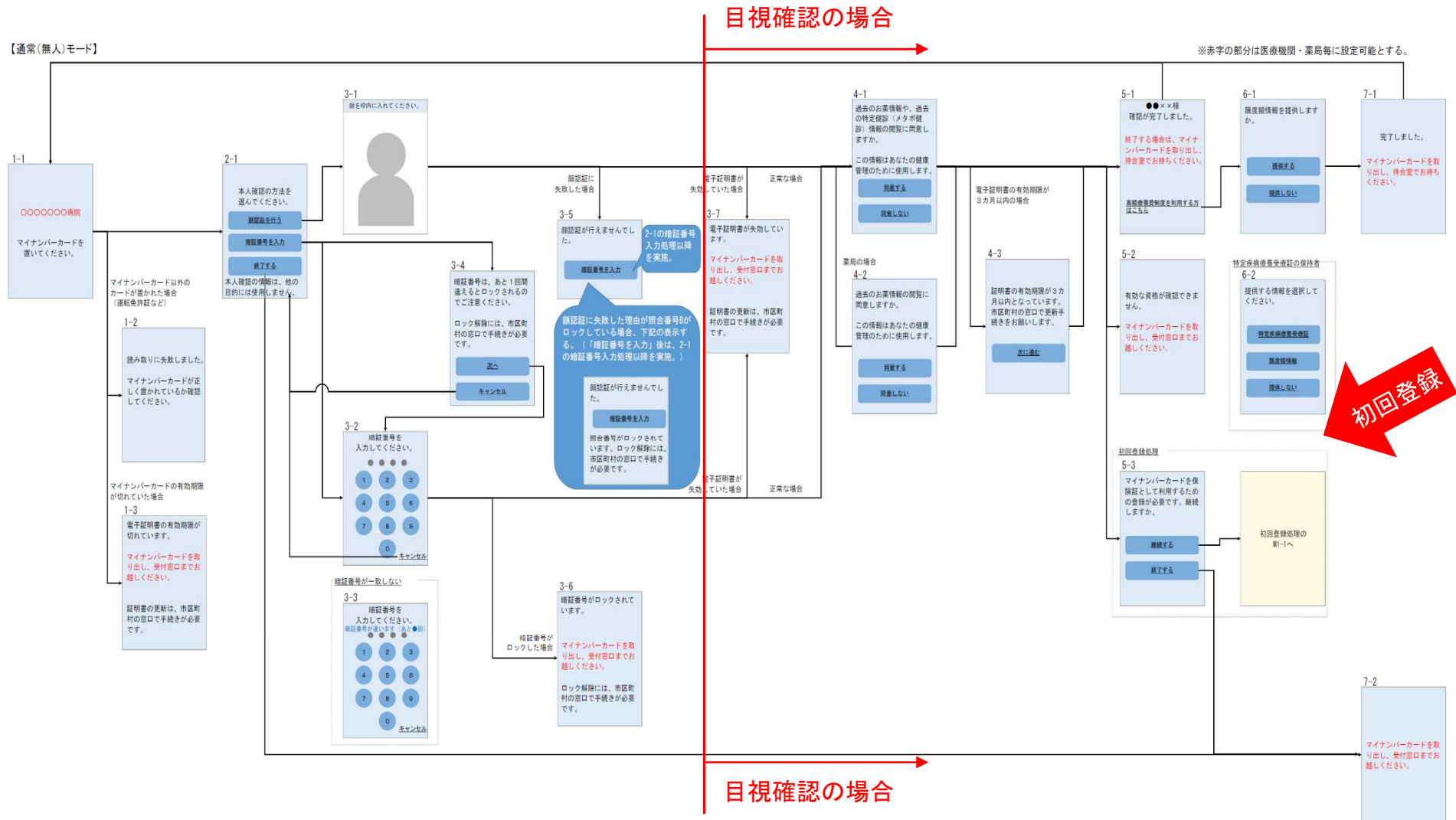
総務省 Webサイトを参照して作成  
[https://www.soumu.go.jp/kojinbango\\_card/03.html](https://www.soumu.go.jp/kojinbango_card/03.html)

マイナンバーカードを保険証として使用するには、患者自身がマイナポータルにアクセスして、**初回登録（電子証明書と保健情報の紐付け）**していなければならない。

# マイナンバーカードの中身

| AP                     | 個人番号取得、本人確認における役割                                                                                                                                                                                                                                        | アクセスコントロール                                                                                                                                                                   |
|------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 券面AP                   | <p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対面における券面記載情報の改ざん検知</li> <li>・対面における本人確認の証跡として画像情報の利用</li> </ul> <p>(記録する)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表面情報</li> <li>・裏面情報：個人番号の画像</li> </ul>                                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人番号を利用できる者<br/>表と裏の券面情報<br/>：照合番号A（個人番号12桁）</li> <li>・個人番号を利用できない者表の券面情報のみ<br/>：照合番号B（14桁：生年月日6桁＋有効期限西暦部分4桁＋セキュリティコード4桁）</li> </ul> |
| JPKI-AP                | <p>(署名用)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電子申請に利用</li> </ul>                                                                                                                                                                                  | 暗証番号（6～16桁の英数字）                                                                                                                                                              |
|                        | <p>(利用者証明用) 【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マイナポータル等のログインに利用</li> </ul>                                                                                                                                                                 | 暗証番号（4桁の数字）                                                                                                                                                                  |
| 券面事項<br>入力補助AP<br>【新規】 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人番号や4情報を確認（対面・非対面）</li> <li>・テキストデータとして利用することが可能</li> </ul> <p>【記録・利用】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①個人番号</li> <li>②個人番号</li> <li>③4情報 及びその電子署名データ</li> </ol> <p>注）①、②については、番号法に基づく事務でのみ利用可能。</p> | <p>①については、暗証番号（4桁の数字）</p> <p>②については、照合番号A（個人番号12桁）</p> <p>※これにより、券面目視により個人番号を手入力するようなケースで正誤チェックが可能となる。</p> <p>③については、照合番号B（14桁：生年月日6桁＋有効期限西暦部分4桁＋セキュリティコード4桁）</p>            |
| 住基AP                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民票コードを記録</li> <li>・住基ネットの事務のために住民票コードをテキストデータとして利用可能</li> </ul>                                                                                                                                                 | 暗証番号（4桁の数字）                                                                                                                                                                  |

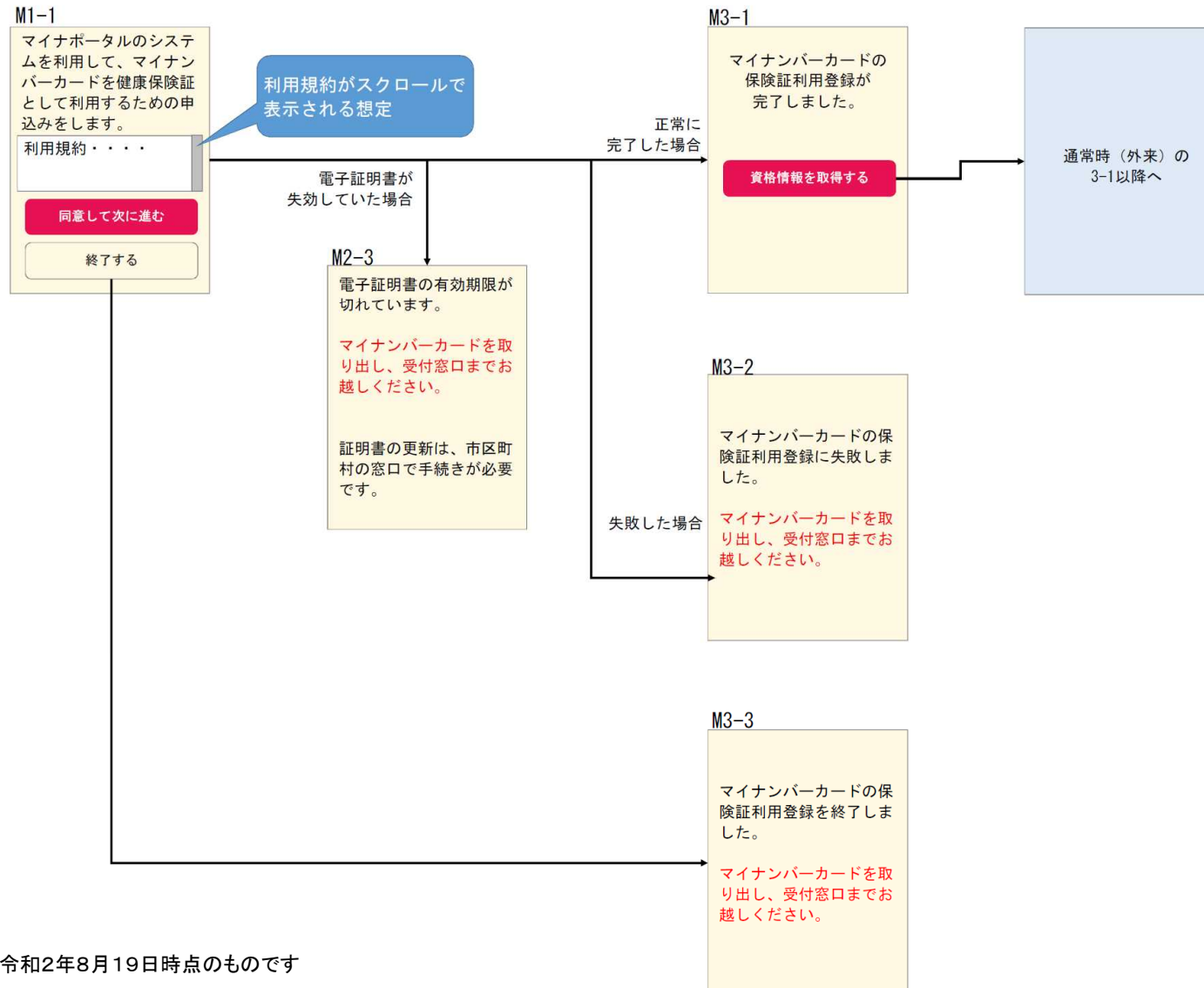
# 顔認証 R／Wの流れ





# 顔認証 R／Wの流れ（初回登録）

## 【初回登録処理】



※ 画面遷移(案)は令和2年8月19日時点のものです

# 窓口の運用が変わる

---

## ■ マイナンバーカードの場合

### ■ 無資格者の場合（国は健康保険証として使える！と広報している）

- 窓口でトラブルは発生しないか？

### ■ 新患の場合

- 顔認証で資格確認を行う前に、受付をしてもらう必要がある。

### ■ 再診の場合

- マイナンバーカードは、ICカードリーダーとセットでしか運用できない。

- マイナンバーカードを忘れたらどうするか？

## ■ マイナンバーカードで資格確認が出来たとしても

- 公費（国・都道府県・市町村）の受給者証は対象外なので、受給者証は従来通り確認しなければならない。

# 窓口の運用が変わる

---

- 機械の操作についての問合せ対応が必要
- 高齢受給者証・限度額適用認定証・特定疾病療養受療証(マル長)は、顔認証リーダーで患者が同意すればデータ取得出来るが、関係ない患者はなんのことかわからない。質問が増えれば窓口には負荷がかかる。
  - 診療科によっては特定疾病療養受療証(マル長)ってなに??
  - 過渡期には紙で持ってくる患者が多数
- 窓口では患者が同意したかどうかわからない。
  - データをレセコンで確認してはじめて分かる
  - 確認漏れに注意が必要
- システムを導入していない医療機関
  - マイナンバーカードだけを持ってきたら自費!!



# 補助金と必要な機材

---

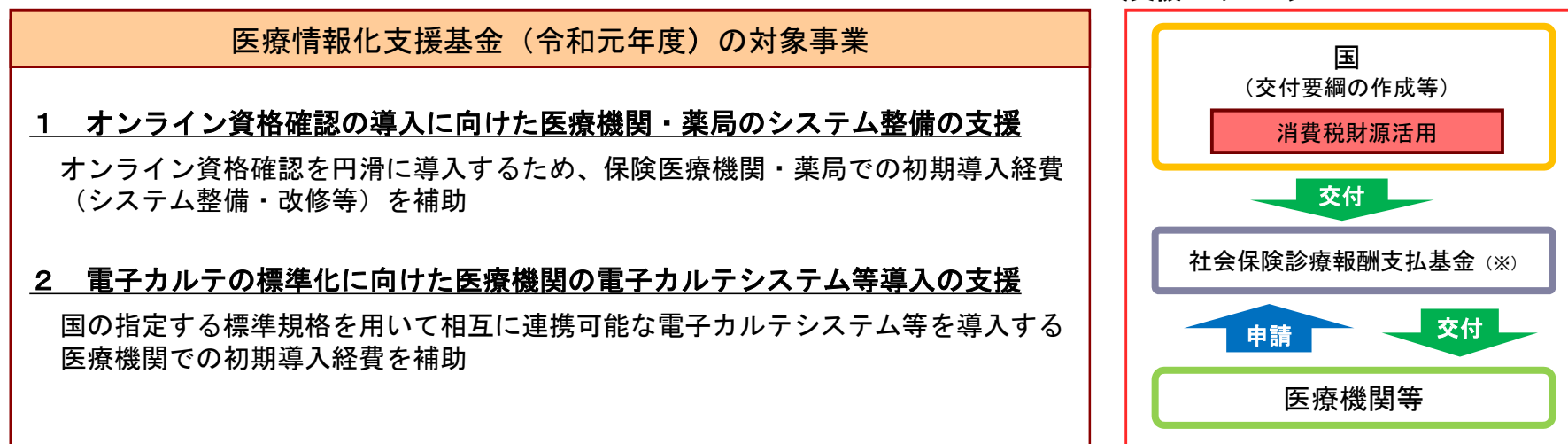
# 導入のための補助金

## オンライン資格確認や電子カルテ等の普及のための医療情報化支援基金の創設

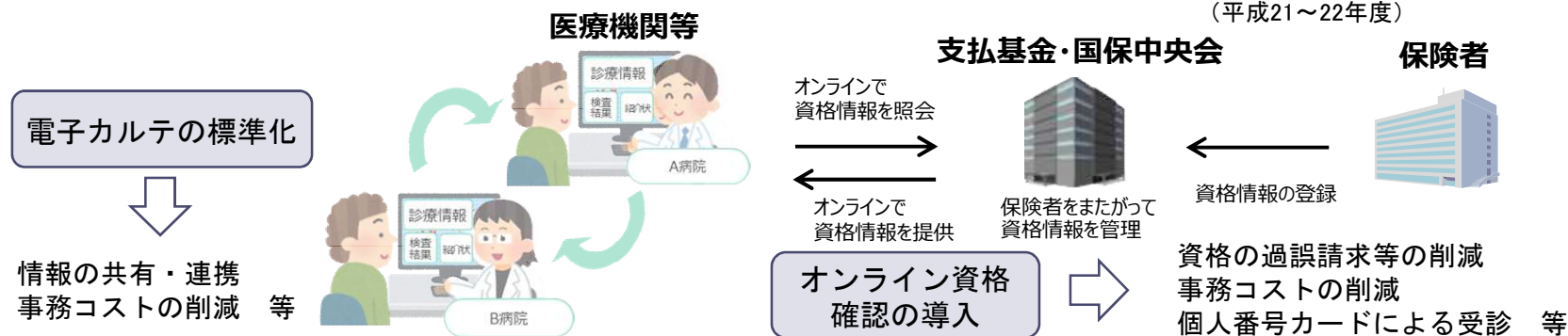
(令和元年度予算:300億円、令和2年度予算案:768億円)

- 技術革新が進む中で、医療分野においてもICTを積極的に活用し、効率的かつ質の高い医療提供体制を構築していくことが急務である。このため、令和元年度において、医療情報化支援基金を創設し、医療分野におけるICT化を支援する。  
(地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律の改正。令和元年10月1日施行)

〔支援スキーム〕



※レセプトオンライン化設備整備事業の実績有り  
(平成21～22年度)





# (1)医療情報化支援基金（マイナンバーカード保険証利用等）について

令和2年度予算案：768億円  
(令和元年度所要額(公費)：300億円)

## 現状及び課題

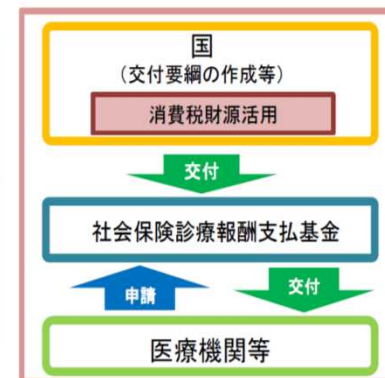
- 技術革新が進む中で、医療分野においてもICTを積極的に活用し、効率的かつ質の高い医療提供体制を構築していくことが急務である。このため、令和元年度において、医療情報化支援基金を創設し、医療分野におけるICT化を支援する。(「地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律」を改正。令和元年10月1日施行)

### 【対象事業】

- ・ 当該基金の対象事業として、次の2つを予定している。(令和元年度予算：300億円、令和2年度予算案：768億円)
  - ① オンライン資格確認の導入に向けた医療機関・薬局のシステム整備の支援
  - ② 電子カルテの標準化に向けた医療機関の電子カルテシステム等導入の支援

### 【支援スキーム】

- ・ 当該基金は、社会保険診療報酬支払基金(支払基金)に造成する。
- ・ システム整備を行った医療機関等は、支払基金に対し申請を行い、一定の要件を満たすシステム整備だと判断されれば、その整備費用の一部を医療情報化支援基金の資金によって補助するというスキームになる。



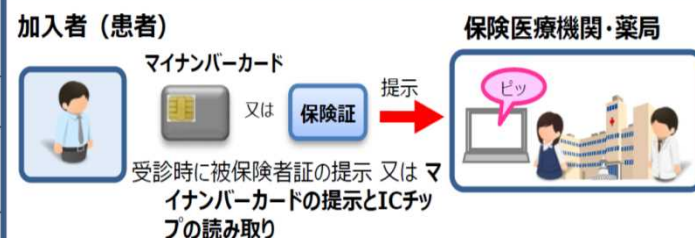
- 「マイナンバーカードの普及とマイナンバーの利活用の促進に関する方針」(デジタル・ガバメント閣僚会議令和元年6月3日決定)において、「医療情報化支援基金も活用し、令和4年度中に概ね全ての医療機関での導入を目指すこととし、……また、小規模診療所等への利用支援、重点的な補助等について、検討する」とされた。

## 今後の方針

- 令和3(2021)年3月からのオンライン資格確認の運用開始に向けて、具体的な支援内容等について検討を進める。

### ■マイナンバーカードの健康保険証としての医療機関等の利用環境整備に係る全体スケジュール(令和元年9月デジタル・ガバメント閣僚会議決定)

|          |                                             |
|----------|---------------------------------------------|
| 2019年10月 | 「医療情報化支援基金」設置、医療機関等におけるシステムの検討を継続           |
| 2020年8月  | 詳細な仕様の確定、各ベンダのソフト開発を受け、医療機関等におけるシステム整備開始    |
| 2021年3月末 | 健康保険証利用の本格運用<br>医療機関等の6割程度での導入を目指す          |
| 2021年10月 | マイナポータルでの薬剤情報の閲覧開始                          |
| 2022年3月末 | 2022年診療報酬改定に伴うシステム改修時<br>医療機関等の9割程度での導入を目指す |
| 2023年3月末 | 概ね全ての医療機関等での導入を目指す                          |



### 3. 医療機関・薬局への補助

- 顔認証付きカードリーダーは、医療機関及び薬局に無償提供します。
- それ以外の費用（①マイナンバーカードの読取・資格確認等のソフトウェア・機器の導入、②ネットワーク環境の整備、③レセプトコンピュータ、電子カルテシステム等の既存システムの改修等）は、以下の上限額と割合で補助します。  
（補助の対象となる事業）
  - ・ オンライン資格確認の導入に必要となる資格確認端末の購入・導入
  - ・ レセプトコンピュータ、電子カルテシステム等のアプリケーションに組み込むパッケージソフトの購入・導入
  - ・ オンライン資格確認に必要となるオンライン請求回線の導入、既存のオンライン請求回線の増強
  - ・ オンライン資格確認の導入に必要となるレセプトコンピュータ、電子カルテシステム等の既存システムの改修 等
- ※ 電子カルテシステムの改修は、資格確認だけでなく、薬剤情報及び特定健診情報の閲覧のための改修を含みます。

|                          | 病院                                               |                                                    |                                                   | 大型チェーン薬局<br>(グループで処方箋の受付が<br>月4万回以上の薬局)          | 診療所<br>薬局(大型チェーン<br>薬局以外)                        |
|--------------------------|--------------------------------------------------|----------------------------------------------------|---------------------------------------------------|--------------------------------------------------|--------------------------------------------------|
| 顔認証付き<br>カードリーダー<br>提供台数 | 3台まで無償提供                                         |                                                    |                                                   | 1台無償提供                                           | 1台無償提供                                           |
| その他の<br>費用の<br>補助内容      | 1台導入する場合                                         | 2台導入する場合                                           | 3台導入する場合                                          | 21.4万円を上限に<br>補助<br>※事業額の42.9万円を<br>上限に、その1/2を補助 | 32.1万円を上限に<br>補助<br>※事業額の42.9万円を<br>上限に、その3/4を補助 |
|                          | 105万円を上限に<br>補助<br>※事業額の210.1万円を<br>上限に、その1/2を補助 | 100.1万円を上限に<br>補助<br>※事業額の200.2万円を<br>上限に、その1/2を補助 | 95.1万円を上限に<br>補助<br>※事業額の190.3万円を<br>上限に、その1/2を補助 |                                                  |                                                  |

※ 消費税分（10%）も補助対象であり、上記の上限額は、消費税分を含む費用額です。



# オンライン資格確認関係補助適否一覧

| 現物提供の対象台数<br>(病院は1～3台、診療所・薬局は1台)           | 顔認証付きカードリーダー        |                              | システム等改修費用                    |
|--------------------------------------------|---------------------|------------------------------|------------------------------|
|                                            | 支払基金が手配<br>(第2の2対象) | 1/2又は3/4補助の対象<br>(第2の1(2)対象) | 1/2又は3/4補助の対象<br>(第2の1(2)対象) |
| 9万円(税抜)以下の顔認証付きカードリーダーを支払基金に注文             | ○                   | —                            | ○                            |
| 9万円(税抜)以下の顔認証付きカードリーダーを全額自己負担で購入           | —                   | ○                            | ○                            |
| 9万円(税抜)を超える顔認証付きカードリーダーを支払基金に注文            | ×                   | ×                            | ○                            |
| 9万円(税抜)を超える顔認証付きカードリーダーを全額自己負担で購入          | —                   | ×                            | ○                            |
| (顔認証付きカードリーダーの導入なし)                        | —                   | —                            | ×                            |
|                                            |                     |                              |                              |
| 現物提供の対象台数を超える台数<br>(病院は4台目以降、診療所・薬局は2台目以降) | 顔認証付きカードリーダー        |                              |                              |
|                                            | 支払基金が手配<br>(第2の2対象) | 1/2又は3/4補助の対象<br>(第2の1(2)対象) |                              |
| 9万円(税抜)以下の顔認証付きカードリーダーを全額自己負担で購入           | —                   | ○                            |                              |
| 9万円(税抜)を超える顔認証付きカードリーダーを全額自己負担で購入          | —                   | ×                            |                              |

# 補助金の対象（要件）

---

- オンライン資格確認の導入に必要となる資格確認端末
  - （電子証明書を含む。）
- レセプトコンピューターに組み込むパッケージソフトの購入
  - （基礎的費用以外のカスタマイズ費用は除く。）、
- オンライン請求回線初期導入
  - （回線の帯域増強やISDNからの切り替えを含み、レセプトのオンライン請求システムが未対応である保険医療機関等に限る。）
- 既存のオンライン請求回線の帯域増強
- オンライン資格確認の導入に必要となるレセプトコンピューター、電子カルテシステム等の既存システムの改修
  - （ネットワーク整備等に係る経費及び電子カルテシステムの薬剤情報及び特定健診情報の閲覧のための改修に係る経費を含む。）等

# 補助金の対象（必要な機器）

---

- 顔認証機能付きICカードリーダーライター
  - 顔認証ソフト同梱
    - 支払基金から無償？提供（病院：3台まで 診療所、薬局：1台）
    - 2台目（4台目）以降は購入
  - 汎用リーダーライター（予備機として）
    - [https://www.jpki.go.jp/prepare/reader\\_writer.html](https://www.jpki.go.jp/prepare/reader_writer.html)
- オンライン資格確認用端末（オンライン請求PCと共有可）
- オンライン資格確認に対応したレセコン・電子カルテ・診療支援システム・再来受付機等、および導入設定費
- オンライン資格確認に関するネットワーク機器およびその設定費

社会保険診療報酬支払基金理事長 あて

【申請者】

都道府県コード 

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|

 点数表コード 

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|

医療機関コード 

|  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|

保険医療機関名称 \_\_\_\_\_

開設者氏名 \_\_\_\_\_

所在地 〒 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

オンライン資格確認等顔認証付きカードリーダー提供申請書(病院用)

「医療提供体制設備整備交付金実施要領」の「第2 交付対象事業」の2に規定される顔認証付きカードリーダーについて、同実施要領の「第5 事業を実施する場合の条件」の1及び2に規定される条件を理解した上で、同実施要領の「第7 申請手続き」の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

1 顔認証付きカードリーダー (必須)

| メーカー名 | 製品名(型番) | 台数 |
|-------|---------|----|
|       |         |    |
| メーカー名 | 製品名(型番) | 台数 |
|       |         |    |
| メーカー名 | 製品名(型番) | 台数 |
|       |         |    |

2 オンライン資格確認導入(予定)時期 (必須)

西暦 

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|

 年 

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|

 月 導入予定

3 レセプトのオンライン請求について (必須)

☐ 導入している ☐ 未導入 (導入予定あり) ☐ 導入予定なし  
※未導入 (導入予定あり) を選択された方  
西暦 

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|

 年 

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|

 月 導入予定

4 電子カルテシステムの導入

☐ 導入している ☐ 未導入 (導入予定あり) ☐ 導入予定なし  
※未導入 (導入予定あり) を選択された方  
西暦 

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|

 年 

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|

 月 導入予定

\*都道府県コード・点数表コードは別添の一覧をご参照ください。

※ 医療提供体制設備整備交付金実施要領より

社会保険診療報酬支払基金理事長 あて

【申請者】

都道府県コード 

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|

 点数表コード 

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|

医療機関等コード 

|  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|

保険医療機関等名称 \_\_\_\_\_

開設者氏名 \_\_\_\_\_

所在地 〒 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

オンライン資格確認等顔認証付きカードリーダー提供申請書(診療所・薬局用)

「医療提供体制設備整備交付金実施要領」の「第2 交付対象事業」の2に規定される顔認証付きカードリーダーについて、同実施要領の「第5 事業を実施する場合の条件」の1及び2に規定される条件を理解した上で、同実施要領の「第7 申請手続き」の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

1 顔認証付きカードリーダー (必須)

| メーカー名 | 製品名(型番) |
|-------|---------|
|       |         |

2 オンライン資格確認導入(予定)時期 (必須)

西暦 

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|

 年 

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|

 月 導入予定

3 レセプトのオンライン請求について (必須)

☐ 導入している ☐ 未導入 (導入予定あり) ☐ 導入予定なし  
※未導入 (導入予定あり) を選択された方  
西暦 

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|

 年 

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|

 月 導入予定

4 電子カルテシステムの導入 (保険薬局を除く)

☐ 導入している ☐ 未導入 (導入予定あり) ☐ 導入予定なし  
※未導入 (導入予定あり) を選択された方  
西暦 

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|

 年 

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|

 月 導入予定

5 調剤システムの導入 (保険薬局)

☐ 導入している ☐ 未導入 (導入予定あり) ☐ 導入予定なし  
※未導入 (導入予定あり) を選択された方  
西暦 

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|

 年 

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|

 月 導入予定

\*都道府県コード・点数表コードは別添の一覧をご参照ください。



社会保険診療報酬支払基金理事長 あて

【申請者】  
都道府県コード 

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|

 点数表コード 

|  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|

  
医療機関コード 

|  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|

  
保険医療機関名称 \_\_\_\_\_  
開設者氏名 \_\_\_\_\_  
所在地 〒 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_   
電話番号 \_\_\_\_\_

オンライン資格確認等関係補助金交付申請書  
(顔認証付きカードリーダーを1台申請した病院用)

「医療提供体制設備整備交付金実施要領」の「第2 交付対象事業」の1に規定される事業を実施したので、同実施要領の「第5 事業を実施する場合の条件」の1及び2に規定される条件を理解した上で、同実施要領の「第7 申請手続き」の規定に基づき、下記のとおり補助金の交付を申請します。

記

【実施要領第2の1(2)該当】

◎オンライン資格確認導入に伴う資格確認端末等関係補助金

| 実施要領第2の1(2)に係る総事業費(①) | 比較額((①)×1/2)(②) | 補助限度額(③) | ②と③のうち低い方の額＝補助金申請額(④) |
|-----------------------|-----------------|----------|-----------------------|
| 円                     | 円               | 105万円    | 円                     |
| ※一円未満切り捨て             |                 |          | ※千円未満切り捨て<br>※税込金額を記載 |

\*補助金の申請をする際は、領収書等が必要です。  
\*記入した額や内容と領収書等が一致しない場合は、内容確認のため当該申請書を返戻することがあります。  
\*都道府県コード・点数表コードは別添の一覧をご参照ください。

社会保険診療報酬支払基金理事長 あて

【申請者】  
都道府県コード 

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|

 点数表コード 

|  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|

  
医療機関等コード 

|  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|

  
保険医療機関等名称 \_\_\_\_\_  
開設者氏名 \_\_\_\_\_  
所在地 〒 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_   
電話番号 \_\_\_\_\_

オンライン資格確認等関係補助金交付申請書  
(診療所又は薬局用 (大型チェーン薬局\*を除く。))

「医療提供体制設備整備交付金実施要領」の「第2 交付対象事業」の1に規定される事業を実施したので、同実施要領の「第5 事業を実施する場合の条件」の1及び2に規定される条件を理解した上で、同実施要領の「第7 申請手続き」の規定に基づき、下記のとおり補助金の交付を申請します。

記

【実施要領第2の1(2)該当】

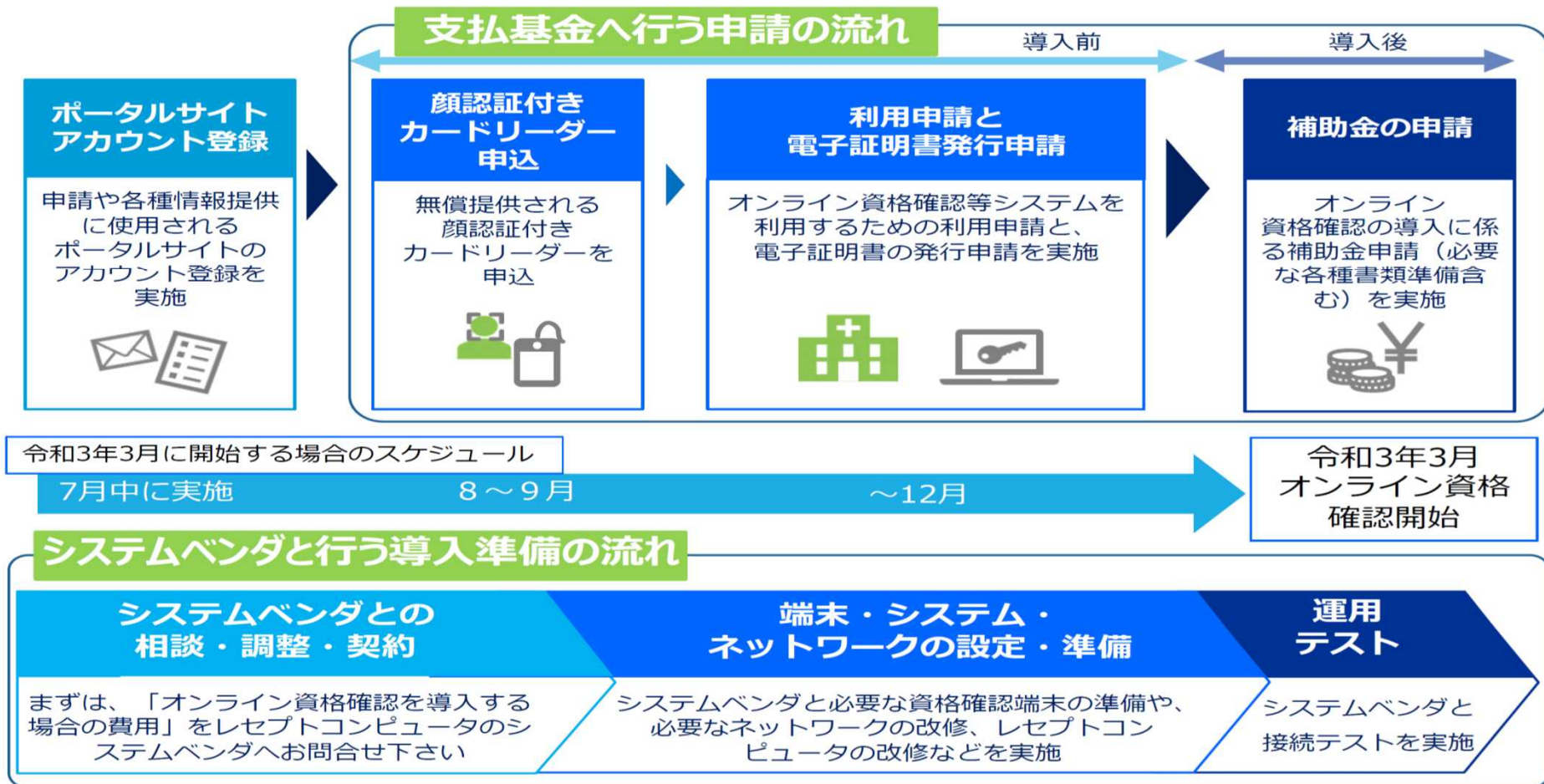
◎オンライン資格確認導入に伴う資格確認端末等関係補助金

| 実施要領第2の1(2)に係る総事業費(①) | 比較額((①)×3/4)(②) | 補助限度額(③) | ②と③のうち低い方の額＝補助金申請額(④) |
|-----------------------|-----------------|----------|-----------------------|
| 円                     | 円               | 32.1万円   | 円                     |
| ※一円未満切り捨て             |                 |          | ※千円未満切り捨て<br>※税込金額を記載 |

\*補助金の申請をする際は、領収書等が必要です。  
\*記入した額や内容と領収書等が一致しない場合は、内容確認のため当該申請書を返戻することがあります。  
\*都道府県コード・点数表コードは別添の一覧をご参照ください。

※大型チェーン薬局とは、医療提供体制設備整備交付金実施要領の「第4 大型チェーン薬局の処方箋の受付回数に係る取扱い」の規定に該当する保険薬局です。

# オンライン資格確認に関する 申請と導入準備の流れ



補助金の  
申請方法

保連発0703第1号「医療提供体制設備整備交付金の実施について」

<https://www.iryohokenjyoho-portalsite.jp/news/post-2.html>

事務連絡「『医療提供体制設備整備交付金実施要領』に関するQ&Aについて」

<https://www.iryohokenjyoho-portalsite.jp/news/qa.html>

事務連絡「『医療提供体制設備交付金実施要領』に関するQ&A(その2)について」

<https://www.iryohokenjyoho-portalsite.jp/news/qa-1.html>



# 必要な機材

---

# 必要なもの

(顔認証付き) ICカード  
リーダーライタ



セットで導入 (R/Wの数だけPCが必要)

資格確認  
P C



カードリーダーに付属

本人認証用  
カードリーダーソフト

マイナンバーカード  
処理ソフト

オンライン資格  
確認等連携ソフト

オンライン資格  
確認用電子証明書

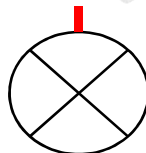
支払基金のWebサイト  
からダウンロード



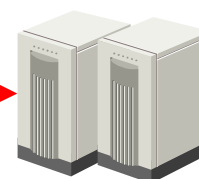
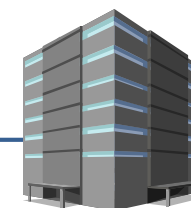
レセコン等の改修  
(プログラム)



ネットワーク機材  
(回線含む)



支払基金・国保中央会



オンライン資格  
確認等システム

※ 原則として、顔認証R/W1台につき、資格確認PC1台が必要。

# 必要なもの

---

## ■ 回線

- ネットワーク回線は、オンライン請求回線を使用
- 毎月のランニング費用

## ■ 顔認証付きICカードリーダー・ライタ

- 支払基金から1台(病院は3台まで)支給
- 2台目以降は、補助金対象で購入

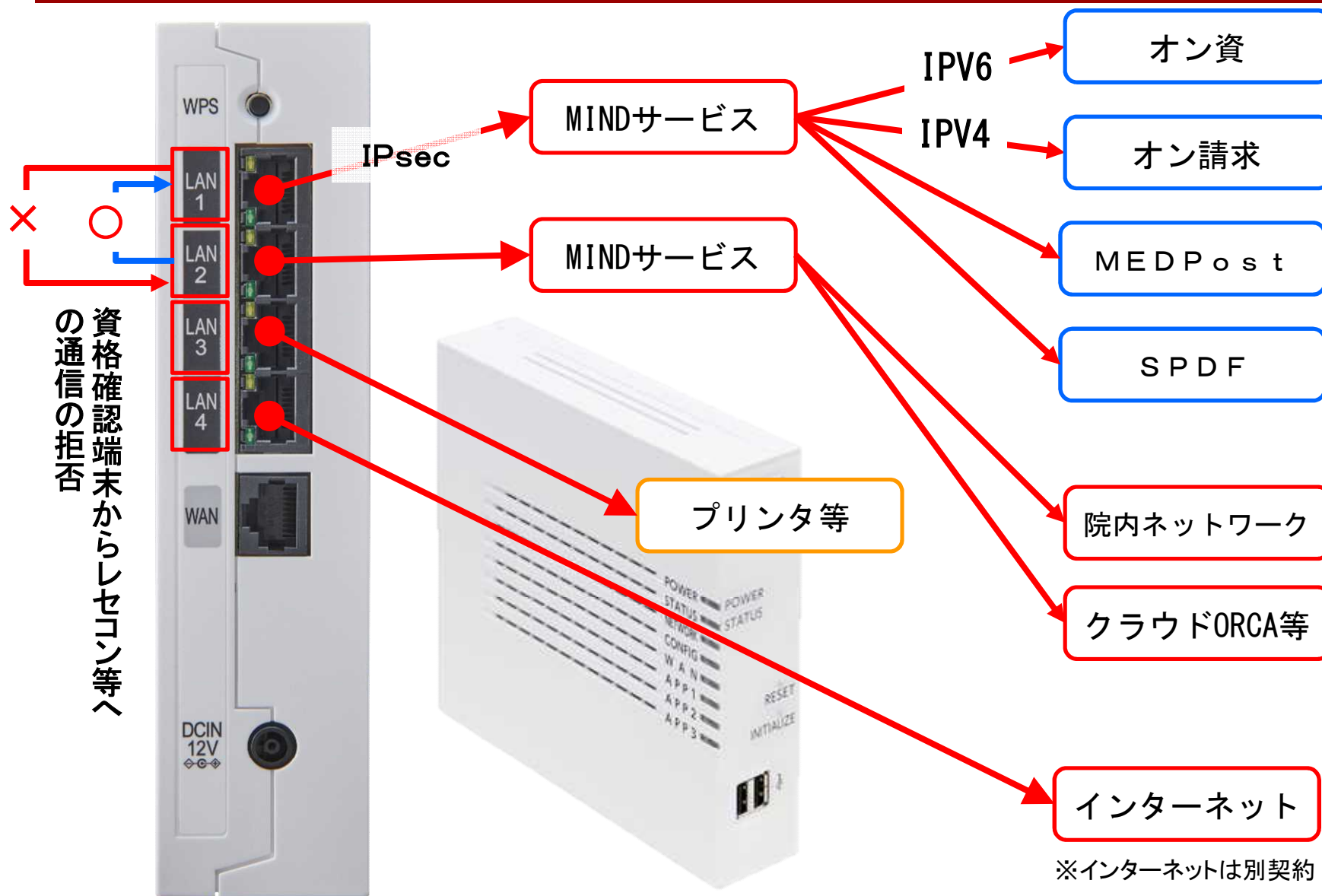
## ■ 資格確認端末

- ちょっと特殊なパソコン

## ■ レセコン・電子カルテの対応プログラム



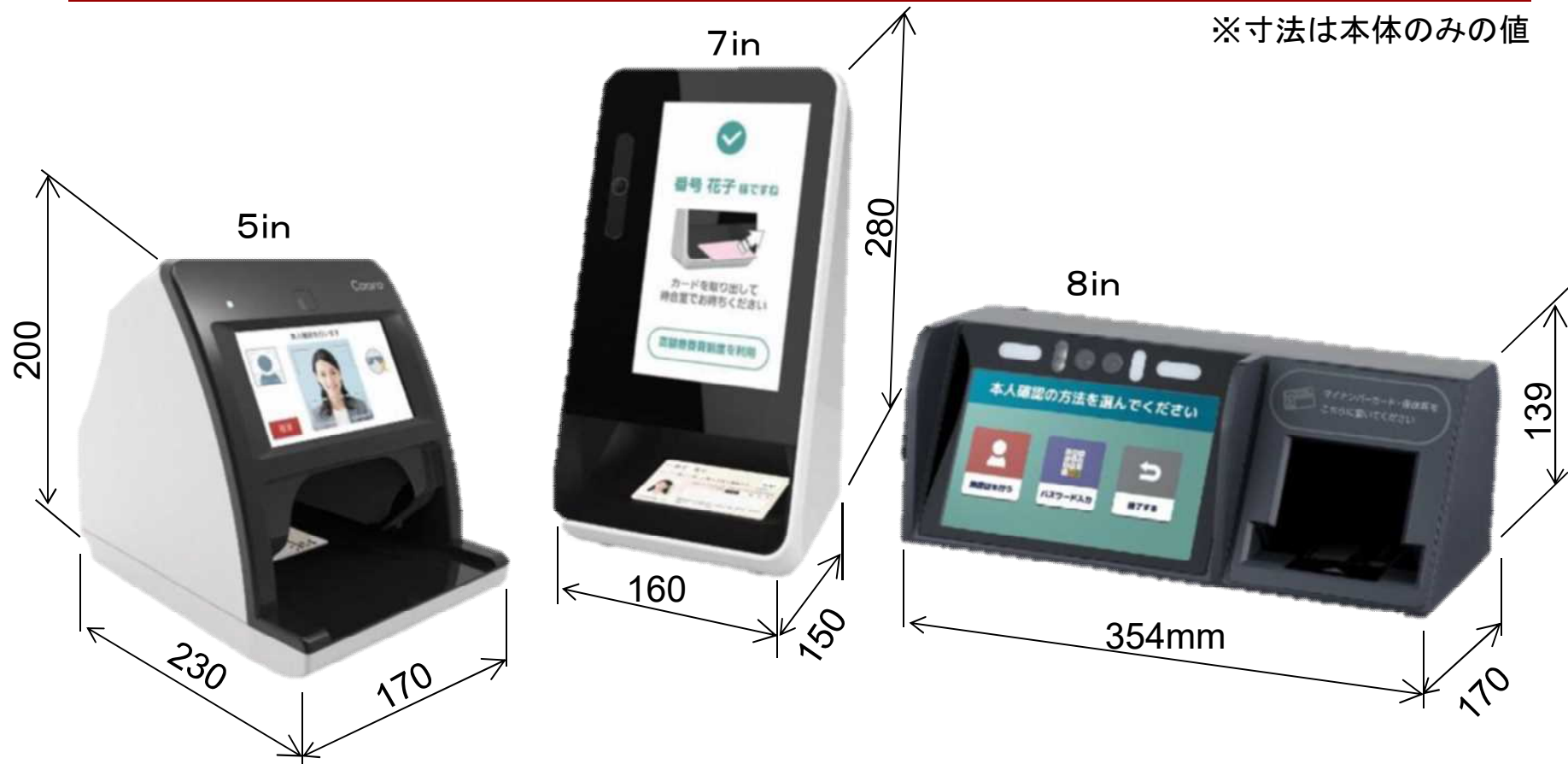
# VLAN機能を持ったルータ



| メーカー                                                                               |                                                                                     |                                                                                                |
|------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 株式会社 富士通マーケティング                                                                    | パナソニックシステム<br>ソリューションズジャパン<br>株式会社                                                  | 株式会社 アルメックス                                                                                    |
| 商品名/製品型番                                                                           |                                                                                     |                                                                                                |
| 「Caora」<br>(PD-CA01)                                                               | 顔認証付きカードリーダー<br>(XC-STFR1J-MN)                                                      | 「Sma-paマイナタッチ」<br>・ CPS-100G(スペースグレイ)<br>・ CPS-100W(ホワイト)                                      |
| 商品画像                                                                               |                                                                                     |                                                                                                |
|  |  | <br>※色違い2種 |
| 配送時期                                                                               |                                                                                     |                                                                                                |
| 令和3年1月頃配送                                                                          | 令和3年2月頃配送                                                                           | 令和2年12月末頃配送                                                                                    |
| キャンセル可能時期                                                                          |                                                                                     |                                                                                                |
| 配送予定日の3か月前                                                                         | 令和2年10月まで                                                                           | 配送予定日から1か月前                                                                                    |

# 公開された顔認証付きカードリーダー

※寸法は本体のみの値



※ カードリーダーは、メーカー毎にOS・顔認証エンジン・メニュー構成等や資格確認端末との接続形式が異なります。資格確認PCとの接続について相性等が発生する可能性があります。**申込みはシステム導入事業者と相談し、事業者が勧めるもの**をお申し込みください。



# アルメックス 顔認証付きのカードリーダー

## ①本人の顔を撮影

W・D・H=354×170×140mm



## ②マイナンバーカードの読み取り



## ③保険証等の読み取り（OP予定）

カメラで撮影した顔写真と、マイナンバーカードから取り出した顔写真で顔認証を行い、本人確認を行う。オプションで保険証・公費受給者証の読み取りソフトを追加（予定）

■ 日本医師会ORCA管理機構推奨

※ 日本医師会ORCA管理機構が品質を保証する物ではありません。



# IODATA オンライン資格確認端末仕様

- CPU Intel Core i3-8100T 3.10GHz 4Core
- RAM 8GB
- OS Win 10 IoT Enterprise 2019 LTSC
- NIC2系統以上（オンライン請求用回線・施設内環境）
- USBコネクタ ×5（USB3.0 ×4（Rear）、USB2.0 ×1（Front））
- HDMI接続（ディスプレイ接続可能）
- RAID RAID1（HDD×2） S/W RAID
- W D H：約102(W) × 216(D) × 154(H)mm

（同梱品の予定）

- ・USB汎用マウス
- ・USB汎用キーボード
- ・USB接続NFCカードリーダー/ライター  
（マイナンバーカードのIC読み取り可能。J-LIS認証）

## ■ 日本医師会ORCA管理機構推奨

※ 日本医師会ORCA管理機構が品質を保証する物ではありません。





# オンライン資格確認用端末の仕様(2/2)

- ハードウェアに係る要求仕様を、以下に示す。(顔認証付きカードリーダー 1 台と接続する場合を示す。)

|                  |                                              | ノートPCの場合                                                                                                                                   | デスクトップPCの場合                                                                         |
|------------------|----------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| OS               |                                              | Windows10 IoT Enterprise 2019 LTSC 64bit版、又は Windows10 Enterprise 2019 LTSC 64bit版<br>（特別な制限等をかけていないものに限る）                                 |                                                                                     |
| CPU（※）           |                                              | Intel Core i3-8145U 以上<br>または、上記プロセッサと同等以上の性能を有する互換プロセッサ                                                                                   | Intel Core i3-8100T 以上<br>または、上記プロセッサと同等以上の性能を有する互換プロセッサ                            |
| グラフィックス・アクセラレーター |                                              | 機能を有すること。ただし、条件等は無し。                                                                                                                       |                                                                                     |
| ビデオメモリ           |                                              | 機能を有すること。ただし、条件等は無し。                                                                                                                       |                                                                                     |
| チップセット           |                                              | 機能を有すること。ただし、条件等は無し。                                                                                                                       |                                                                                     |
| メインメモリ（※）        |                                              | 8GB以上                                                                                                                                      |                                                                                     |
| 表示機能             | 液晶ディスプレイ                                     | 有すること。ただし、条件等は無し。                                                                                                                          | 有すること。ただし、条件等は無し。<br>なお、既存の液晶ディスプレイを用いる場合はその限りではない。<br>（その場合、映像出力方式は既存の液晶ディスプレイに則る） |
|                  | パネルサイズ                                       | 機能を有すること。ただし、条件等は無し。                                                                                                                       |                                                                                     |
|                  | 解像度/表示色                                      | 1920×1080ドット 1677万色 以上                                                                                                                     |                                                                                     |
| ストレージ（※）         |                                              | 256GB以上（HDD、SSD等の指定なし）                                                                                                                     |                                                                                     |
| オーディオ機能          |                                              | 機能を有すること。ただし、条件等は無し。                                                                                                                       |                                                                                     |
| 通信機能             | LAN                                          | 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T準拠                                                                                                           |                                                                                     |
| インターフェース         | USB                                          | 3.2 Gen1以上、Type-A 3ポート以上                                                                                                                   |                                                                                     |
|                  | 映像出力                                         | 機能を有すること。ただし、条件等は無し。                                                                                                                       | 機能を有すること。ただし、条件（方式等）は無し。                                                            |
|                  | NIC（院内・局内ネットワーク<br>とオンライン請求ネットワークの<br>接続を想定） | 院内・局内ネットワークとオンライン請求ネットワークの接続に必要な数を用意すること。<br>※例えば、IP-VPN方式において、オンライン請求ネットワークを接続し、院内・局内ネットワークへも接続する場合は 2 系統必要と想定。<br>（外部接続のNICを用いる構成も良しとする） |                                                                                     |
|                  | オーディオ                                        | 機能を有すること。ただし、条件等は無し。                                                                                                                       |                                                                                     |
| 電源供給方式           |                                              | ACアダプタ                                                                                                                                     |                                                                                     |

※ オンライン資格確認システムにおける性能評価は、本要求仕様に準拠した資格確認端末で実施している。本要求仕様と異なるスペックを使用する場合、性能を満たしているかの判断については、PCメーカーに確認を行うこと。

※ 医療機関・薬局に設置する際は、「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第5版」に準拠いただき、必要なセキュリティ対策を行うこと。

※ 支払基金から提供する各種アプリケーションは、上記の要件に則したものとする。



# オンライン資格確認用端末の仕様(2/2)

- 機器の提供に係る要件を、以下に示す。

| 項番 | 分類    | 満たすべき要件                                                                                                                                               |
|----|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | 動作環境  | 顔認証付きカードリーダーを当該機器にUSB接続した際、Windows上でPC/SCに準拠したカードリーダーとして認識されること。                                                                                      |
| 2  |       | 製造者は、Microsoft Edge（Chromium版）ブラウザをプリインストールした上で、使用可能な状態にしていることが望ましい。<br>※Microsoft Edge（Chromium版）ブラウザをプリインストールしない場合は、納入者にセットアップが必要な旨通知すること。          |
| 3  |       | 医療機関・薬局へ当該機器を納入する者は、Microsoft Edge（Chromium版）ブラウザが使用可能であることを納入前に確認すること。<br>※当該機器にMicrosoft Edge（Chromium版）ブラウザがインストールされていない場合は、インストール等の必要作業を納入前に行うこと。 |
| 4  | 保守の体制 | 医療機関・薬局へ当該機器を納入する者は、当該機関からの当該機器に係る問合せを直接対応すること。                                                                                                       |
| 5  |       | 医療機関・薬局へ当該機器を納入する者は、製品販売から5年間、当該機器の保守を行えること。原則、問い合わせ受領日の翌日までにセンドバック、オンサイト、ピックアップ保守のいずれかで対応すること。                                                       |
| 6  | その他   | 支払基金から提供するセキュリティパッチや更新ファイルをネットワーク経由で取得できる仕様とすること。<br>※更新ファイルは、マイナンバーカード処理ソフト、オンライン資格確認等連携ソフト、本人認証用カードリーダーソフトやセキュリティパッチがオンライン請求ネットワーク経由で取得できるようにする予定。  |
| 7  |       | ひし形PSE、VCCI、SIAA、防水・防滴の基準、難燃性規格等の取得は、製造者の判断とする。                                                                                                       |

## ＜注意事項＞

- 資格確認端末へ各種アプリケーション（マイナンバーカード処理ソフト、オンライン資格確認等連携ソフト、本人認証用カードリーダーソフト）等のキッティングを行い、提供することも検討いただきたい。  
※各種アプリケーションのインストール等については、支払基金へ申請等を行う想定でいるが、提供方法は検討中。
- 保守の体制について、センドバック、オンサイト、ピックアップ保守以外を選択する場合は、医療機関・薬局と必ず合意すること。



# システム対応

---

日レセ検討項目

# 開発項目

## ■ 連携方法

### ■ 連携アプリケーション(ファイル渡し)で実装

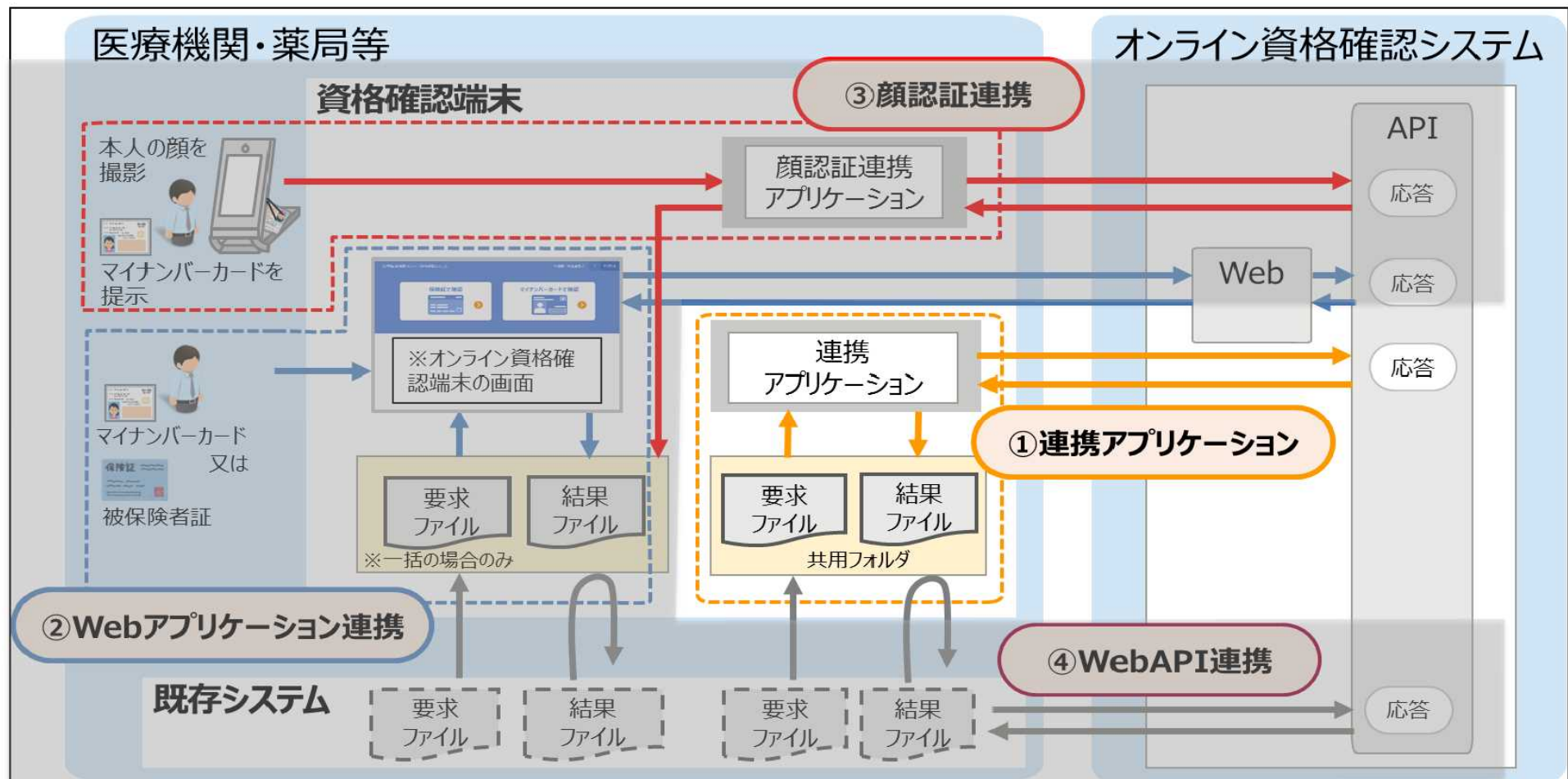
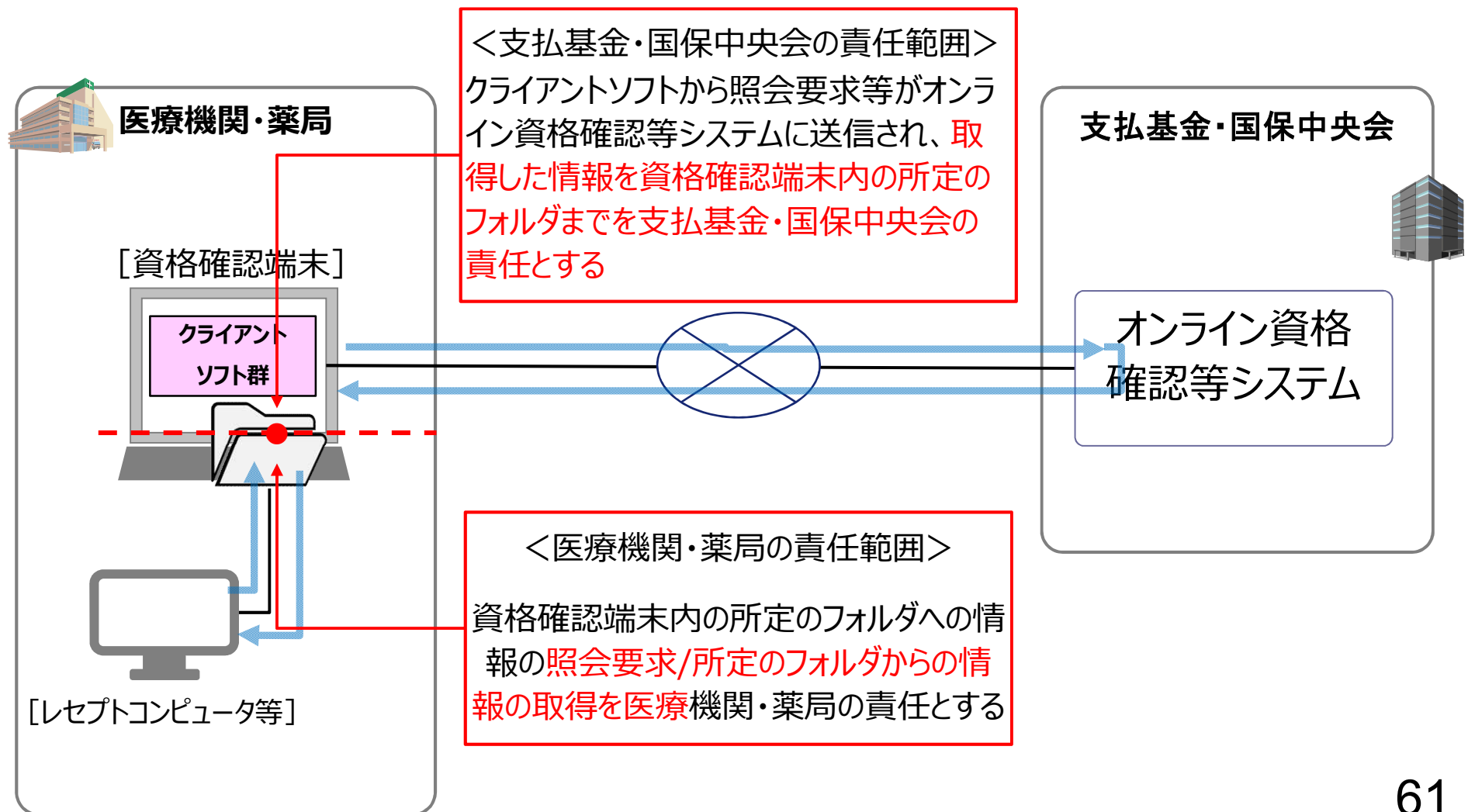


図 1-1 既存システムとオンライン資格確認システム間の処理概念図

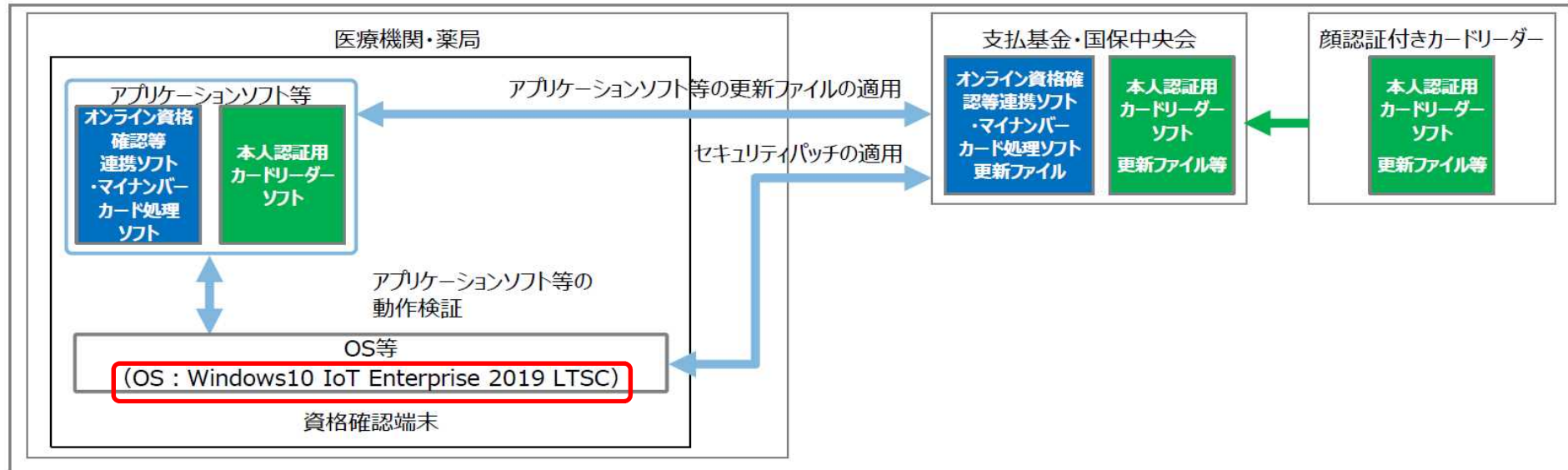
# 情報の責任分解点

資格確認端末のOSが**Windows10 IoT Enterprise 2019 LTSC**の場合



# 基本的な構成

- 技術解説書にて示す基本的な構成例における、資格確認端末に搭載されたアプリケーション等に係る運用・保守の実施主体は、オンライン資格確認等システム運用実施者にて動作保証を行うことを前提に以下の通りとします。

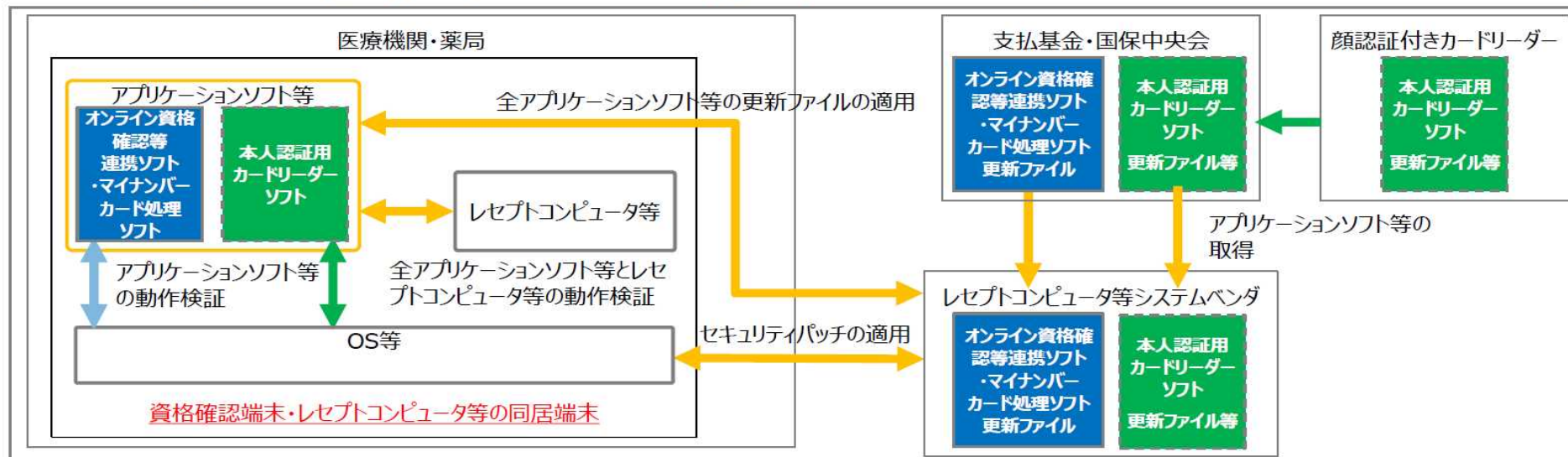


|                                           |                      |                                                                                                                                       |
|-------------------------------------------|----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| セキュリティパッチの適用                              | 支払基金<br>↔            | <ul style="list-style-type: none"> <li>オンライン請求ネットワーク経由で配信し、医療機関・薬局が適用する。</li> </ul>                                                   |
| 支払基金・顔認証付きカードリーダーのアプリケーションソフト等の更新ファイル等の適用 | 支払基金<br>↔            | <ul style="list-style-type: none"> <li>オンライン請求ネットワーク経由で配信し、医療機関・薬局が適用する。</li> </ul>                                                   |
| マイナンバーカード処理ソフト・オンライン資格確認等連携ソフトの更新         | 支払基金<br>■            | <ul style="list-style-type: none"> <li>セキュリティパッチ適用等に伴う更新ファイルを作成する。</li> <li>資格確認端末において満たすべき要件及び基本的な構成における資格確認端末上での動作検証を行う。</li> </ul> |
| 本人認証用カードリーダーソフトの更新                        | 顔認証付きカードリーダーベンダ<br>■ | <ul style="list-style-type: none"> <li>セキュリティパッチ適用等に伴う更新ファイルを作成する。</li> <li>資格確認端末において満たすべき要件及び基本的な構成における資格確認端末上での動作検証を行う。</li> </ul> |



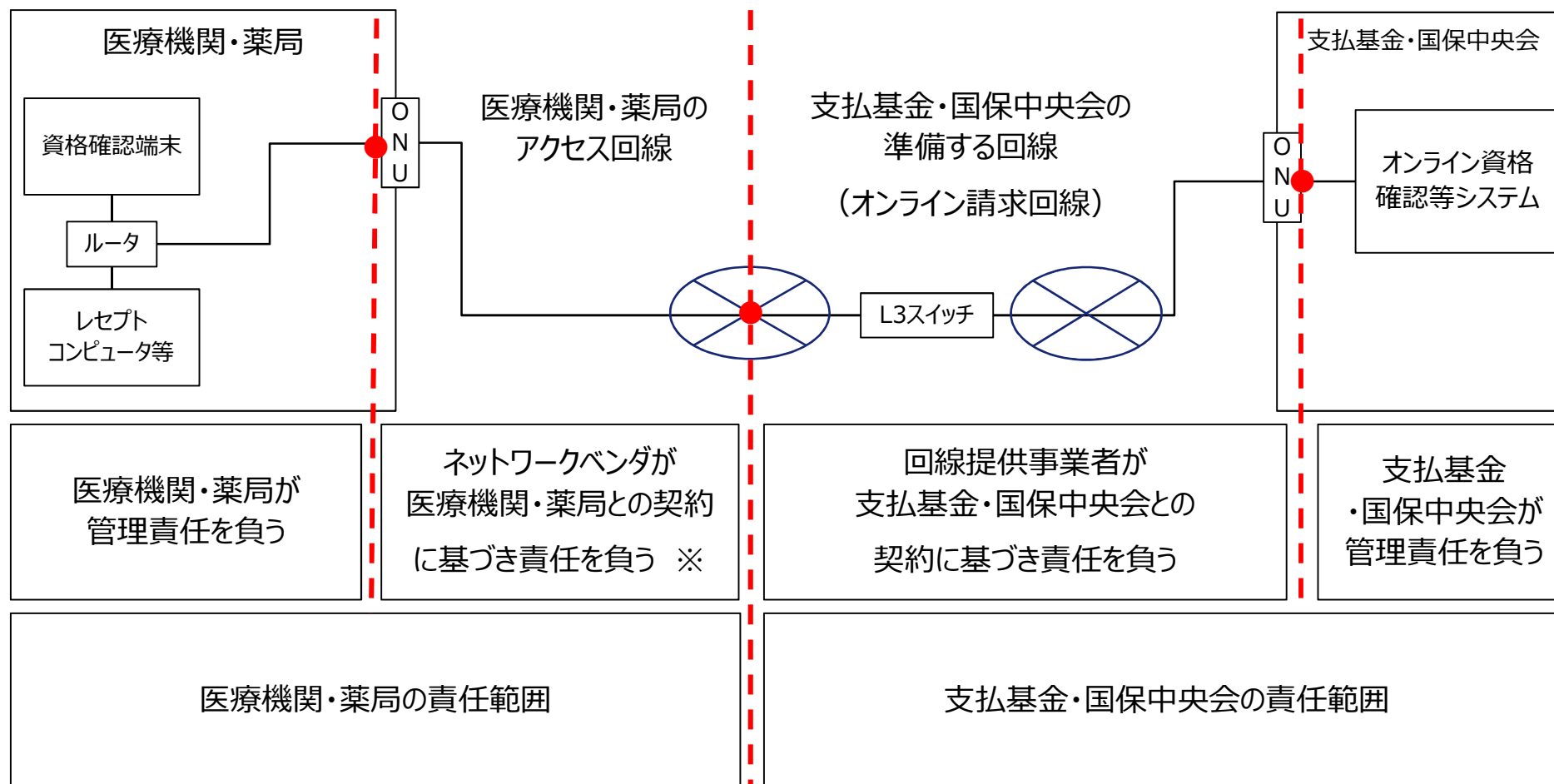
# 基本的な構成（指定OS外）

- 以下の構成における運用・保守の実施主体は、セキュリティパッチ適用がレセプトコンピュータ等の動作検証後となることを踏まえて、レセプトコンピュータ等システムベンダにて統合的な管理を行うことを前提に以下の通りとします。



|                                           |                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|-------------------------------------------|--------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| セキュリティパッチの適用                              | レセプトコンピュータ等システムベンダ | <ul style="list-style-type: none"> <li>レセプトコンピュータ等の動作検証と支払基金等のアプリケーション等の動作検証を行い、セキュリティパッチ適用する。</li> </ul>                                                                                                                                                                        |
| 支払基金・顔認証付きカードリーダーのアプリケーションソフト等の更新ファイル等の適用 | レセプトコンピュータ等システムベンダ | <ul style="list-style-type: none"> <li>支払基金等のアプリケーション等の動作検証を行い、更新ファイルを配信・適用する。</li> <li>なお、支払基金等のアプリケーション等がレセプトコンピュータと干渉する可能性があるため、その点の動作検証を行う。</li> </ul>                                                                                                                       |
| マイナンバーカード処理ソフト・オンライン資格確認等連携ソフトの更新         | 支払基金               | <ul style="list-style-type: none"> <li>セキュリティパッチ適用等に伴う更新ファイルを作成する。</li> <li>サポート対象OS（Windows10 IoT Enterprise 2019 LTSC、<b>Windows10Pro</b>）上での動作検証を行う。サポート対象OSと同等要件OS（Windows10 Enterprise LTSC 2019、Windows10 Enterprise SAC、Windows10 IoT Enterprise SAC）も利用可能とする。</li> </ul> |
| 本人認証用カードリーダーソフトの更新                        | 顔認証付きカードリーダーベンダ    | <ul style="list-style-type: none"> <li>セキュリティパッチ適用等に伴う更新ファイルを作成する。</li> <li>サポート対象OS上での動作検証を行う。</li> </ul> <p>※標準のサポート対象OSは、Windows10 IoT Enterprise 2019 LTSCは標準であり、その他OSは対応している顔認証付きカードリーダーベンダのみ。</p>                                                                          |

# 通信経路の責任分解点



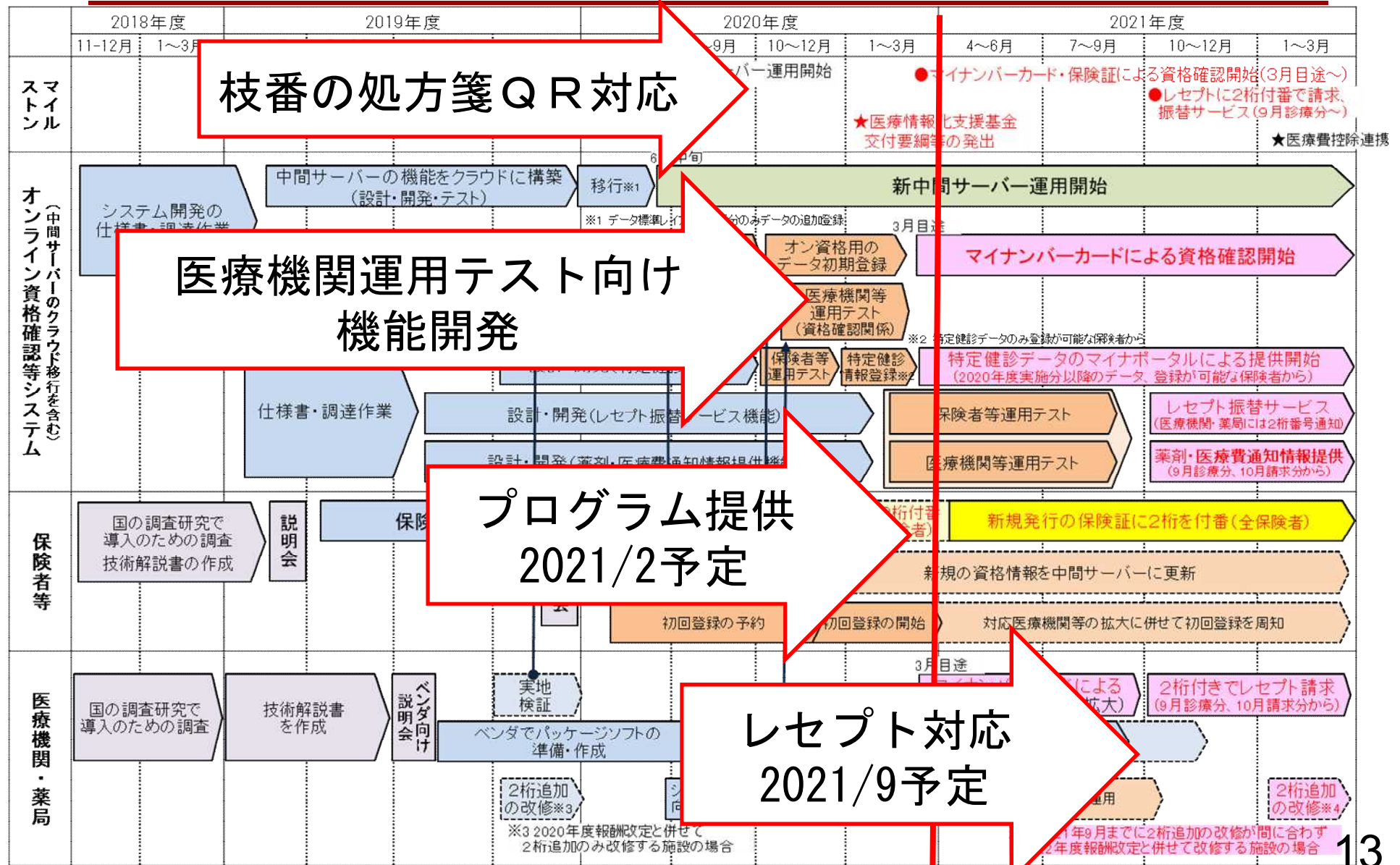
※ネットワークベンダの責任範囲は、医療機関・薬局ごとの契約内容等に応じて変わることから、上記は例示の位置づけ。

# 日レセ対応（検討内容）

---

- 照会番号登録機能
  - 医療機関コードと患者ID（一括と差分）
- 問合せ機能
  - 被保番から問合せ（診療予約・受付から含む）
  - 一括問合せ機能（診療予約・受付から）
  - 医薬品情報・特定健診情報の問合せ
- 返却された情報の表示・確認・取り込み
  - 文字化け対策
  - 同姓同名チェック
  - 医薬品情報・特定健診情報の取り込み(MI\_CAN)
- 電力ル等機能連携
  - 医薬品情報・特定健診情報の引き渡し（検討中）

# 日レセ対応予定



# 最後に

---

## オンライン資格確認の導入は 義務化では無い！！

マイナンバーカードを健康保険証として使用出来るのは、「オンライン資格確認」のシステムを導入している医療機関だけ！！

「オンライン資格確認」のシステムを導入していない医療機関では、従来通り「健康保険証」での受診となる。

## とは言うものの

将来的な「医療情報ネットワーク」の基盤になるものとして期待されています。補助金があるものの、導入の際には自己負担が発生します。システム事業者と相談し、急がずゆっくり検討しましょう。





# 急がずゆっくりと 検討しましょう

---

本日の内容は2020年8月19日現在のものです。  
今後、オン資制度の検討内容によっては、変更になる場合があります。

日本医師会ORCA管理機構株式会社  
〒113-0021  
東京都文京区本駒込6-1-21  
コロナ社第3ビル6階  
TEL: 03-5981-9681(代)  
delegate@orcamo.co.jp

本資料の問合せは日本医師会ORCA管理機構・西川までお願いいたします。

# オンライン資格確認端末に向けた 取り組み

株式会社アイ・オー・データ機器  
市場開拓部  
パートナー開拓課



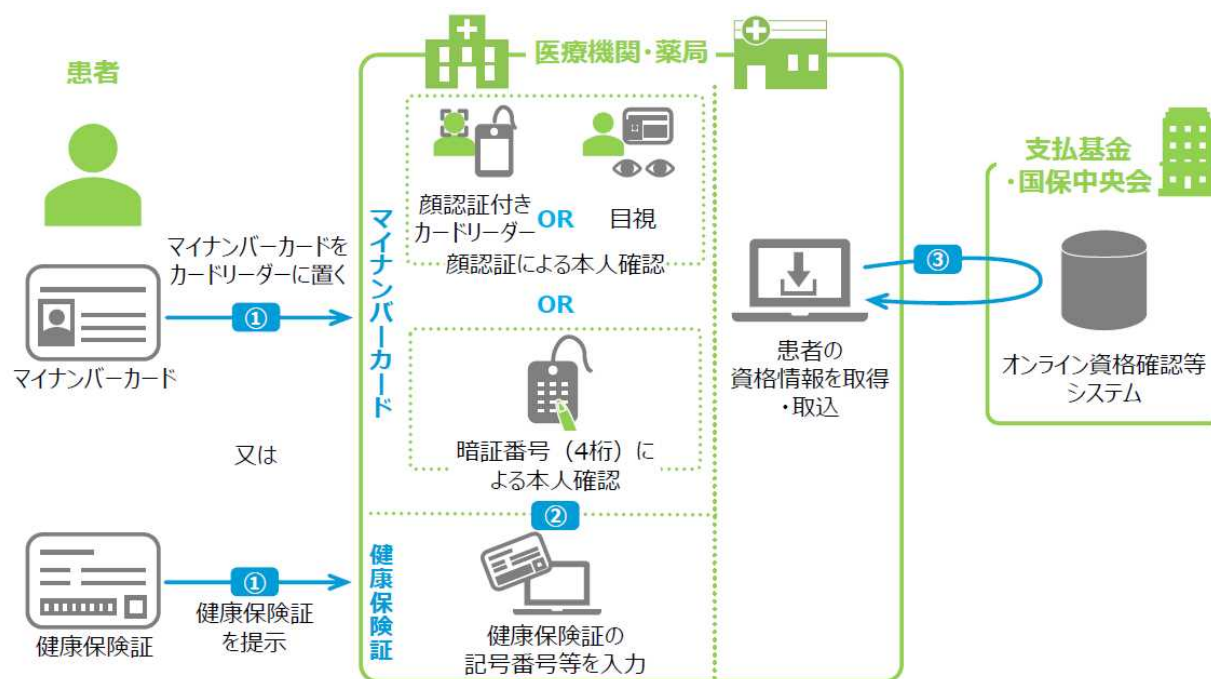
# オンライン資格確認に向けての取り組み

## オンライン資格確認とは？

オンライン資格確認では、マイナンバーカードのICチップまたは健康保険証の記号番号等により、オンラインで資格情報の確認ができます。

オンライン資格確認や特定健診情報の閲覧は令和3年3月から、薬剤情報の閲覧は令和3年10月から開始される予定です。

オンライン資格確認のネットワークは、すでに医療機関・薬局で導入いただいているネットワークの回線環境を利用します。カードリーダー等の機器の導入や、レセコン等のシステム改修は、医療情報化支援基金による補助金を活用できます。また、資格確認端末に導入するアプリケーションソフトは、支払基金で準備し、各医療機関・薬局で無償でダウンロードできるようにします。



出展：厚生労働省HP「オンライン資格確認の導入について」より抜粋

# オンライン資格確認 医療機関・薬局向け周知動画



[https://www.youtube.com/watch?time\\_continue=5&v=DpSiXr9et\\_Y&feature=emb\\_logo](https://www.youtube.com/watch?time_continue=5&v=DpSiXr9et_Y&feature=emb_logo)

# オンライン資格確認に向けての取り組み

・IODATAはオンライン資格確認端末の企画開発に着手しております。

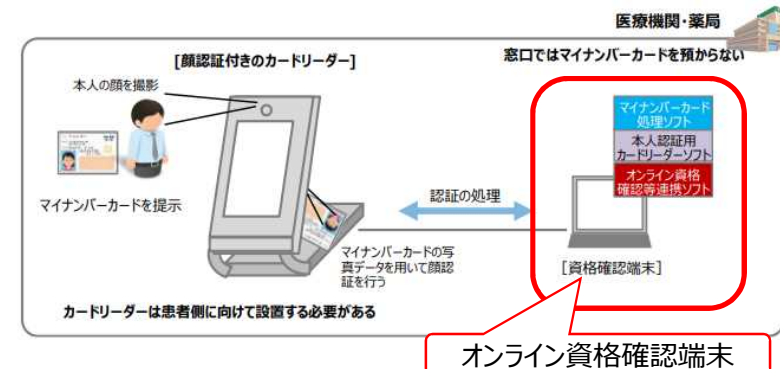
オンライン資格確認端末はIODATAのリテール品（アプライアンスBOXシリーズMedical Edition）として開発・生産・プロモーション・販売を行います。

医療Sier様等を通じて  
全国の医療機関・薬局への導入を目指します。

※オンライン資格確認端末とは・・・  
オンライン資格確認を行うためのWindows端末のこと。  
資格確認のためのApplicationが動作すること  
資格確認のためのカードリーダー※が接続可能なこと。  
医事会計システム（レセコン）との連携が必須となると考えます。



商品名： マイナンバーカードを利用した健康保険証書のオンライン資格端末  
型番： APX-Medical/QC（仮型番）

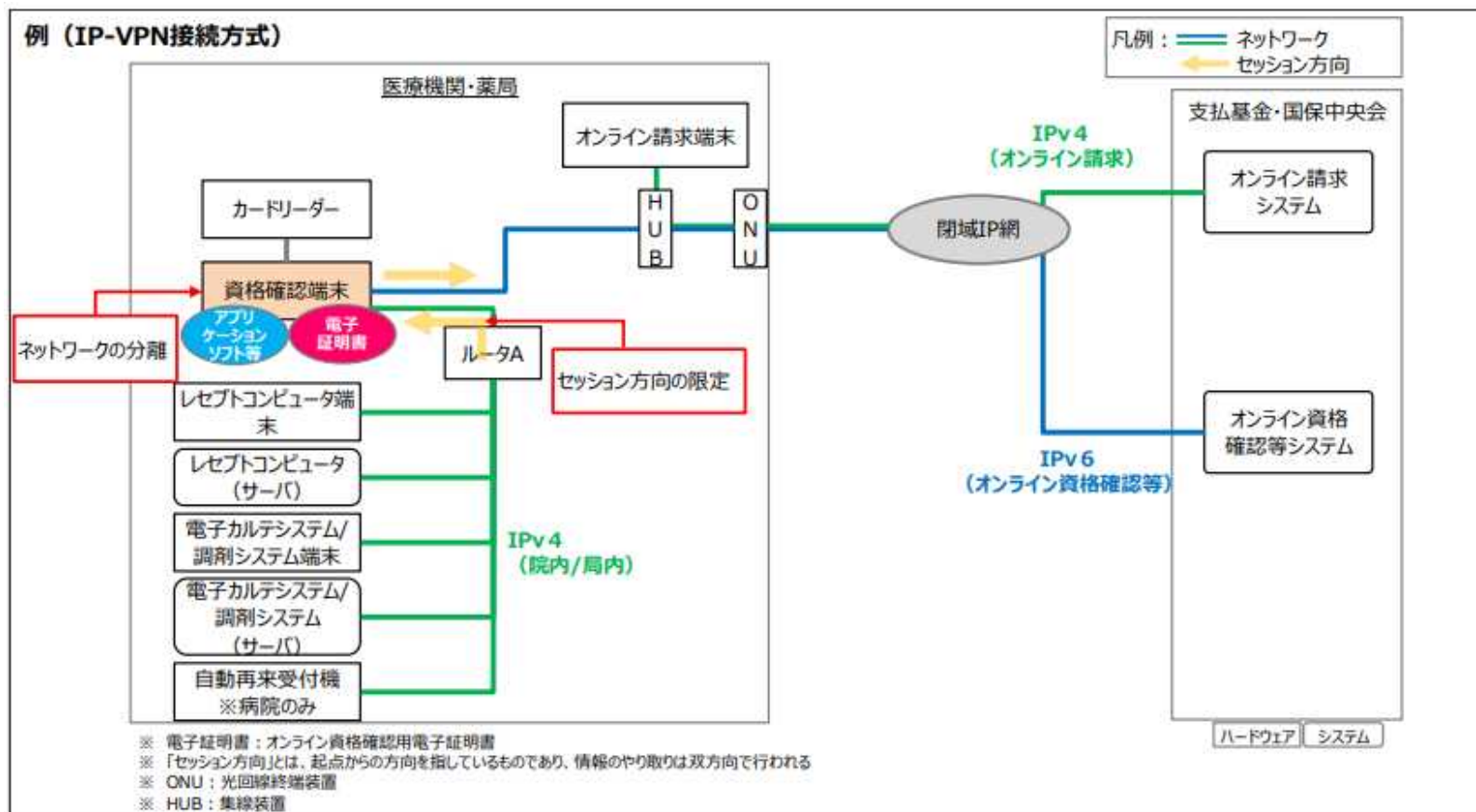


※顔認証付きカードリーダーは支払基金指定のものを利用  
出展：厚生労働省HP掲載「オンライン資格確認等システムの導入に関する医療機関・薬局システムベンダ向け説明会\_投影資料一式」より抜粋





# オンライン資格確認ITインフラ例



<出展> 厚生労働省HP [オンライン資格確認等システムの導入に関する システムベンダ向け技術解説書](#) 32項

# オンライン資格端末要求仕様【更新】

2020年4月20日時点で公開された案は下記の通り。

| 項目            |          | 詳細                                                                                                                               |
|---------------|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| OS            |          | Windows10 IoT Enterprise 2019 LTSC                                                                                               |
| CPU           |          | Intel Core i3-8100T 以上<br>または、上記プロセッサと同等以上の性能を有する互換プロセッサ                                                                         |
| グラフィックアクセラレータ |          | 機能を有すること。ただし、条件等は無し。                                                                                                             |
| ビデオメモリ        |          | 機能を有すること。ただし、条件等は無し。                                                                                                             |
| チップセット        |          | 機能を有すること。ただし、条件等は無し。                                                                                                             |
| メインメモリ        |          | 8GB以上                                                                                                                            |
| 表示機能          | 液晶ディスプレイ | 有すること。ただし、条件等は無し。                                                                                                                |
|               | パネルサイズ   | なお、既存の液晶ディスプレイを用いる場合はその限りではない。（その場合、映像出力方式は既存の液晶ディスプレイに則る）                                                                       |
|               | 解像度/表示色  |                                                                                                                                  |
| ストレージ         |          | 256GB以上（HDD、SSD等の指定なし）                                                                                                           |
| オーディオ機能       |          | 機能を有すること。ただし、条件等は無し。                                                                                                             |
| 通信機能          | LAN      | 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T準拠                                                                                                 |
|               | USB      | USB3.2 Gen1 Type-A、3ポート以上                                                                                                        |
| インターフェース      | 映像出力     | 機能を有すること。ただし、条件（方式等）は無し。                                                                                                         |
|               | NIC      | 院内・局内ネットワークとオンライン請求ネットワークの接続に必要な数を用意すること。※例えば、IP-VPN方式において、オンライン請求ネットワークを接続し、院内・局内ネットワークへも接続する場合は2系統必要と想定。（外部接続のNICを用いる構成も良しとする） |
|               | オーディオ    | 機能を有すること。ただし、条件等は無し。                                                                                                             |
| 電源供給方式        |          | ACアダプタ                                                                                                                           |

※デスクトップの場合

# IOD オンライン資格確認端末概要

## • オンライン資格確認端末の予定仕様

- CPU Intel Core i3-8100T 3.10GHz 4Core
- RAM 8GB
- OS Win 10 IoT Enterprise 2019 LTSC
- NIC2系統以上（オンライン請求用回線・施設内環境）
- USBコネクタ ×5（USB3.0 ×4（Rear）=3.2Gen1、USB2.0 ×1（Front））
- HDMI接続（ディスプレイ接続可能）
- RAID RAID1（HDD×2） S/W RAID

厚生労働省様から開示されました要求仕様と合致しています。

その他現時点で想定している同梱品

- USB汎用マウス
- USB汎用キーボード
- USB接続NFCカードリーダー/ライター（マイナンバーカードのIC読み取り可能）



## 資格確認端末の別売オプション品

### ■表示機（LCD）

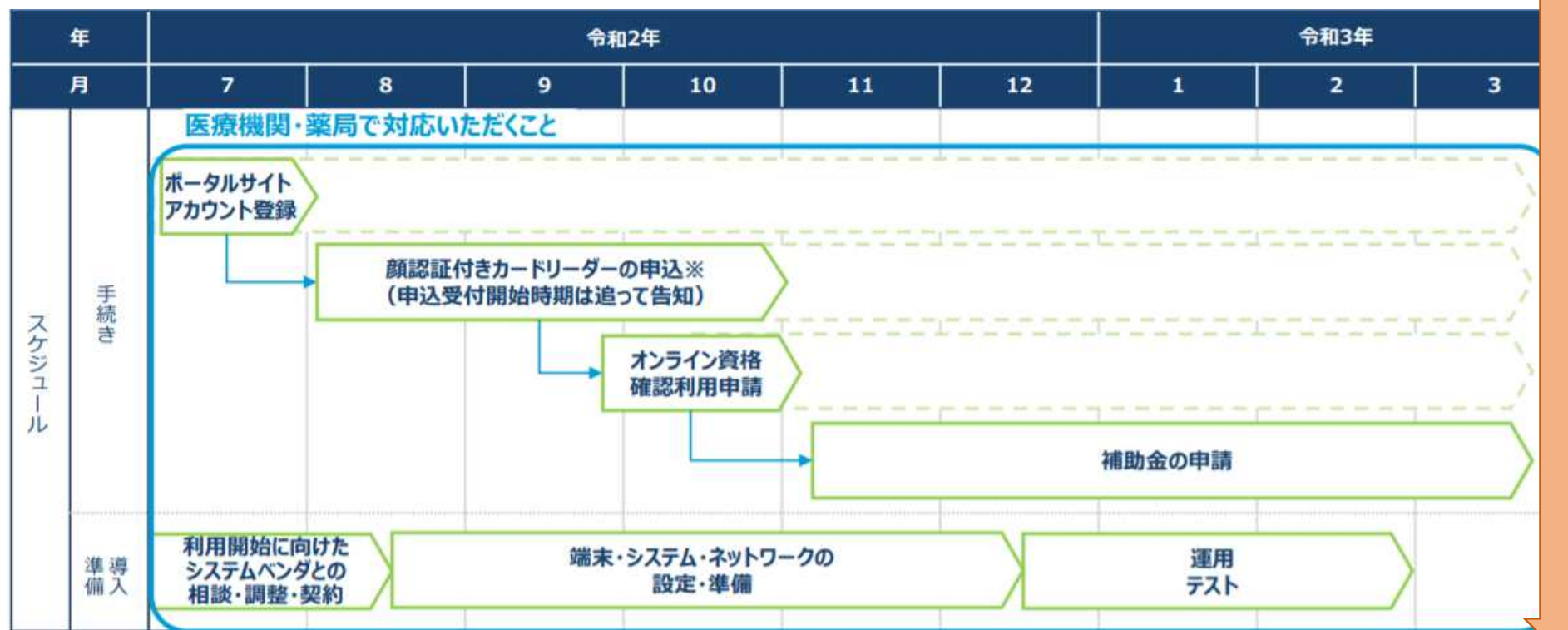
受付窓口等が手狭と想定している、診療所・薬局の窓口向けに  
資格確認端末用ディスプレイとして  
13.3型ワイド液晶ディスプレイ（FullHD）をご提案いたします。  
HDMI（Mini）およびUSBTypeC（DisplayPort Alt Mode）  
で接続が可能です。

※2020年6月発売のリテール製品です。HDMIケーブル1m（HDMI-HDMImini）標準添付



# サービスインまで【更新】

サービスイン（令和3年3月）



※ 顔認証付きカードリーダーのお申込時期はアカウント登録されている方にはメールでお知らせします。

出典：厚生労働省「健康保険証の資格確認がオンラインで可能となります～オンライン資格確認導入の手引き～ 令和2年7月版」  
(<https://www.mhlw.go.jp/content/10200000/000619558.pdf>)



# I-O DATA独自の保守体系

| 項目     | 内容                                                                                                                                                                                |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 標準保証   | 5年保証(内蔵ドライブ含む)を予定しています。<br>デリバリー保守（保守部材先出し手配）5年間 HDD返却不要サービス含む                                                                                                                    |
| サポート窓口 | オンライン資格端末用 専用サポートダイヤル設置<br>平日 9:00-17:00                                                                                                                                          |
| 保守     | 有償ISS（オンサイト保守）5年間提供も検討しております。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 受付は平日 9:00-17:00。</li><li>・ 当日15:00までにオンサイト確定した場合翌営業日訪問。</li><li>・ 保守最長5年間</li><li>・ HDD返却不要も対応可能</li></ul> |

※別途、レセコンベンダー様・医療IT SIer様との協議の上、自営保守契約など、独自の保守サポートメニュー設定することも可能です。  
是非ご相談くださいませ。

進化する明日へ Continue thinking

**I-O DATA**

# オンライン資格確認システムにおける 顔認証付きカードリーダー Sma-pa マイナタッチのご紹介



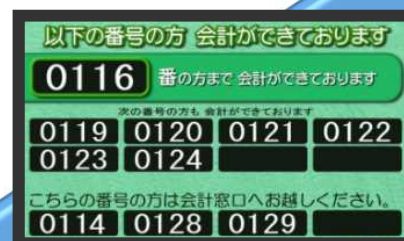
令和2年8月  
株式会社アルメックス

# 1. アルメックスのご紹介

|                |                                                                                                                                                                                                                                    |
|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 商号             | 株式会社 アルメックス(ALMEX INC.)    USEN-NEXT GROUP                                                                                                                                                                                         |
| 本社所在地          | 〒141-0021 東京都品川区上大崎三丁目1番1号 目黒セントラルスクエア                                                                                                                                                                                             |
| 代表者            | 代表取締役社長 馬淵 将平<br>(株式会社 USEN-NEXT HOLDINGS 常務取締役CFO)                                                                                                                                                                                |
| 設立             | 1966年(昭和41年)6月28日                                                                                                                                                                                                                  |
| 資本金            | 23億60百万円                                                                                                                                                                                                                           |
| 従業員数           | 658名(令和元年8月現在)                                                                                                                                                                                                                     |
| 年商             | 204億34百万円(令和元年8月期)                                                                                                                                                                                                                 |
| 事業内容           | 医療機関向け製品(自動精算機/再来受付機/番号案内表示機/窓口POS端末他)、<br>ビジネスホテル向け製品、レジャーホテル向け製品、外食・店舗向け製品、<br>ゴルフ場向け製品、アミューズメント施設向け製品、各種KIOSKの製造 他                                                                                                              |
| 導入実績<br>(医療機関) | 全国国立系病院、JCHO病院、自治体病院、大学病院、民間系大手病院他多数<br>(北海道大学医学部附属病院、弘前大学医学部附属病院、東京医療センター、<br>東京医科大学病院、中央医科グループ、徳洲会グループ、亀田総合病院、NTT関<br>東病院、信州大学医学部附属病院、トヨタ記念病院、藤田医科大学岡崎医療セン<br>ター、大阪国立循環器病センター、京都医療センター、倉敷中央病院様、福岡大<br>学病院、九州大学病院、琉球大学医学部附属病院 他多数 |
| 認証取得           | 情報セキュリティ：JIS Q 27001:2014(ISO/IEC 27001:2013) 2019年3月27日登録<br>品質管理：JIS Q 9001:2015(ISO 9001:2015) 2013年8月27日登録                                                                                                                     |

# 受付から会計までの医事関連機器

- ・ 病院向け自動精算機
- ・ 一般診療所/歯科/調剤薬局向け小型自動精算機
- ・ 再来受付機
- ・ 各種表示システム（診療/検査/会計/薬）
- ・ Sma-pa シリーズ
- ・ Sma-pa TERMINAL
- ・ 診療費後払いシステム





### 3. 製品の概要



2.5次元カメラ

撮影用LED

OCRカメラ

スピーカー

液晶ディスプレイ  
(8インチ)

ICカードリーダー

高さ  
139mm

奥行き  
170mm

横幅  
354mm

【製品名】

Sma-pa  
マイナタッチ

【製品梱包品】

- 本体
- ACアダプタ
- USBケーブル
- 簡易マニュアル

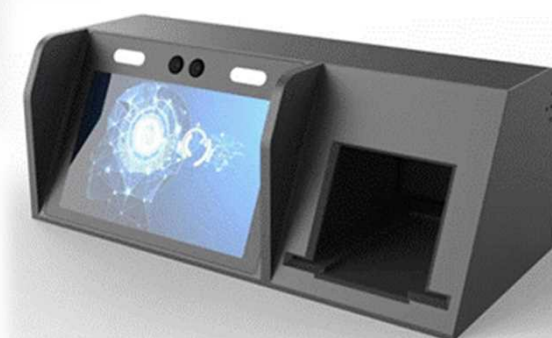
#### ★主な特長

##### ①保険証連携対応

オンライン化対象外の紙の公費医療券・証明書等の  
読み取りが可能

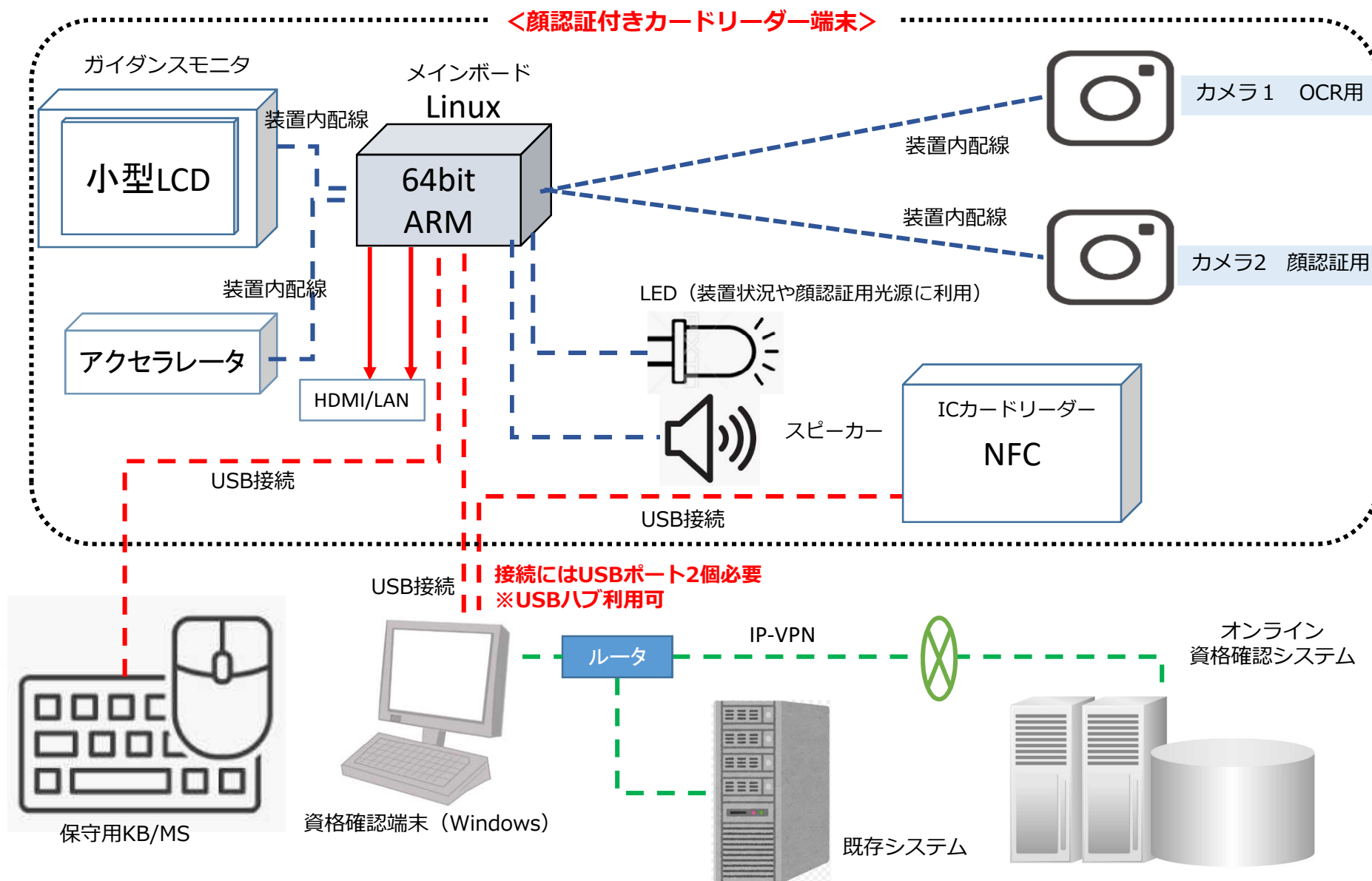
##### ②再来受付機との連携によるスムーズな患者対応

弊社製再来受付機に接続(一体化)することで、再来受付  
とオンライン資格確認の手続きが一度の操作で可能



本体カラーは  
『ホワイト』『スペースグレー』  
の2色

## 4. システムの構成



## 5. ハードウェアご紹介 — 詳細スペック

|            |                                                                                                                                                             |
|------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 本体         | サイズ: H:139mm × W:354mm × D:170mm<br>重量: 約1.5kg<br>カラー: ホワイト、スペースグレイ<br>電源供給: ACアダプタ(ひし形PSE認証)                                                               |
| CPU        | Rockchip社 RK3399                                                                                                                                            |
| 内蔵メモリー     | RAM:4GB ROM:32GB                                                                                                                                            |
| 表示ディスプレイ   | 8インチ静電タッチパネル<br>解像度1920×1080、24ビットフルカラー(1677万色)                                                                                                             |
| 患者側カメラ     | 200万画素 24ビットフルカラー(1677万色)                                                                                                                                   |
| 券面OCRカメラ   | 200万画素 24ビットフルカラー(1677万色)                                                                                                                                   |
| ICカードリーダー  | 読取方式: 非接触型、TypeB PC/SC準拠<br>WindowsPC接続時、単体でカードリーダーとして動作<br>「公的個人認証サービスに対応するIC カードリーダーライタの適合性検証」申請中(2020年8月中に取得予定)                                          |
| 外部インターフェース | USBポート: USB2.0 Type-A × 2(職員側キーボード/マウス接続用)<br>microUSB × 1(資格確認端末接続用)<br>通信ポート: LAN (100BASE-TX/1000BASE-T) × 1(スタンドアロン動作用)<br>映像出力: HDMI × 1(職員側ディスプレイ接続用) |
| その他        | 音声スピーカー(4Ω3W/SPL95db)搭載 ※操作ガイダンス再生用<br>電磁波対策: VCCI クラスA認証相当 ※VCCI試験により評価を実施<br>抗菌対策: SIAA認証相当の抗菌剤により筐体を加工                                                   |

## 5. ハードウェアご紹介 — 利用環境

### <動作環境>

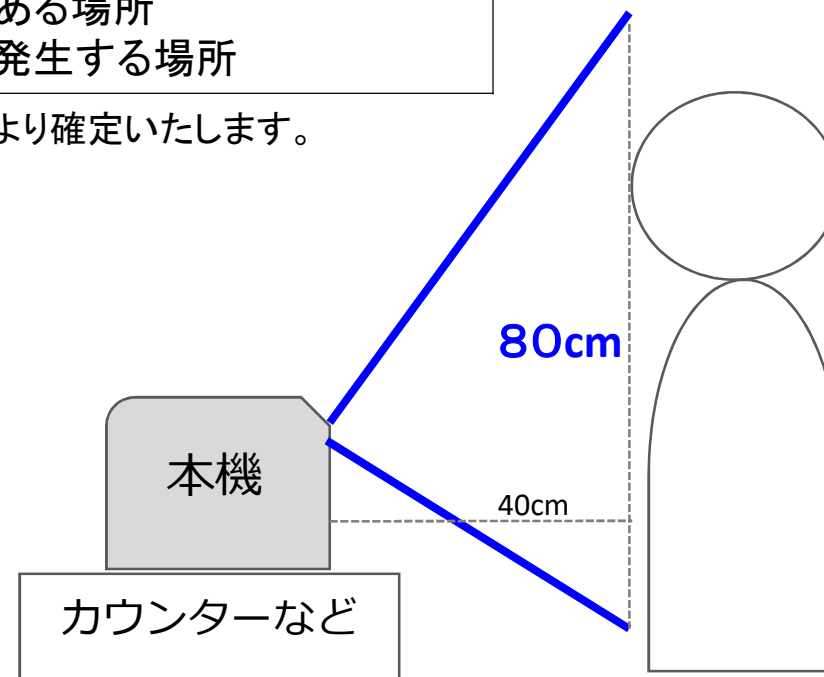
|           |                                                                                    |
|-----------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 動作温度      | 5～40℃                                                                              |
| 動作湿度      | 10～90%（結露、氷結のないこと）                                                                 |
| 動作電圧      | DC 12V                                                                             |
| 設置に適さない場所 | 直射日光のあたる場所<br>熱器具の近くなど高温の場所<br>塵埃の多い場所<br>激しい振動のある場所<br>強力な磁気のある場所<br>腐食性ガスの発生する場所 |

※最終的な動作環境は品質試験の実施結果により確定いたします。

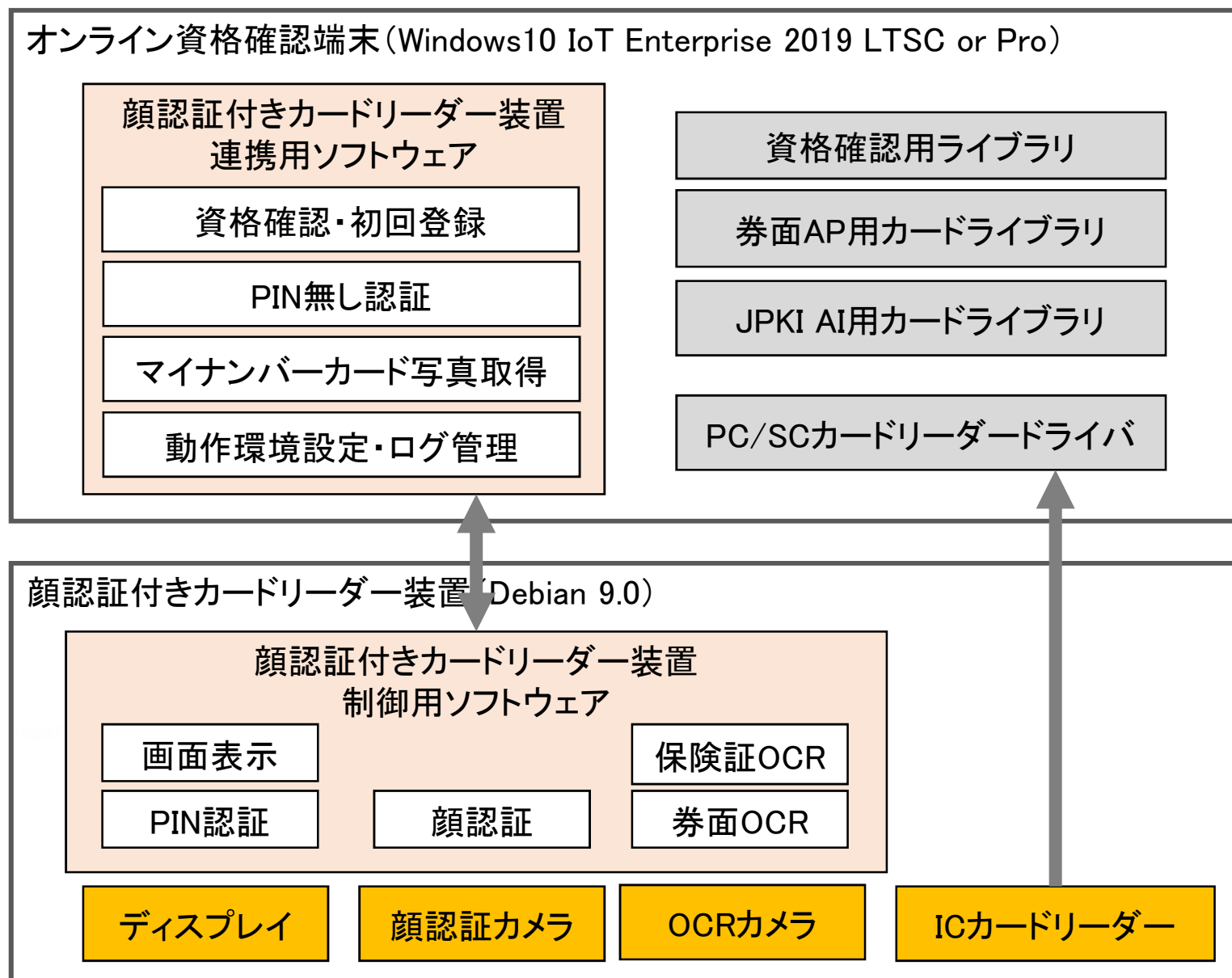
### <顔認証カメラ撮影可能範囲>

本体前面から40cm離れた状態で  
カメラから上60cm、下20cmまで  
撮影可能

高さ1mのカウンターに設置した場合、  
カメラ高さは約115cmとなり、対応  
身長は約115cm～約190cm



## 6. ソフトウェアご紹介 — ソフトウェア構成



## 6. ソフトウェアご紹介 — 詳細スペック(カードリーダー内)

|                                     |                                                                                                                                                                                                                                                             |
|-------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本OS                                | Debian 9.0(64bit)                                                                                                                                                                                                                                           |
| 動作環境                                | 資格確認端末OS: Windows10 IoT Enterprise 2019 LTSC、Windows10 Pro<br>複数台接続: 対応<br>文字コード: UTF-8、SHIFT-JIS                                                                                                                                                           |
| 認証処理                                | 顔認証: カードICチップ内顔写真(白黒)と2.5Dカメラ(赤外線による立体検知)による本人認証・資格確認と初回登録を行う<br>※顔認証エラー時はPIN入力認証もしくはPINなし認証による対応<br>※2.5次元認証によるなりすまし防止対策<br>PIN入力認証: カード暗証番号入力による本人認証・資格確認と初回登録を行う<br>※PINコードは4桁で自動送信(4桁以外は受付不可)<br>PINなし認証: 職員の目視確認による本人認証・資格確認と初回登録を行う                   |
| 顔認証ソフト<br>※コグニテック製<br>「Face VACS」利用 | 照合方式: 1:n照合<br>※顔写真を50枚撮影し、その中から顔の角度・ブレ・表情のフィルターをかけて照合に適した写真を最低3枚以上抽出し、マイナンバーカードから取得した顔写真と比較を行い、閾値を超えた写真が1枚以上があれば照合OKとする<br>※複数画像で一括照合のためリトライは不要<br>※マスクをしたままでの顔認証に対応(不可の場合あり)<br>照合精度(NIST評価): FMR0.01%のときFNMR0.36%<br>照合精度(メーカー評価): FMR0.01%のときFNMR0.105% |



## 6. ソフトウェアご紹介 — 詳細スペック(カードリーダー内)

|                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|----------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>券面スキャンソフト<br/>※自社開発</p> | <p>スキャン精度: 99%以上(視認可能な券面)<br/>                     券面情報(生年月日6桁/有効期限西暦部分4桁/セキュリティコード4桁)を<br/>                     OCRカメラで読み取り、照合番号Bを生成<br/>                     西暦部分の元年表記は01年として対応<br/>                     AI-OCRにより券面の汚れやかすれに対応</p> <p>オンライン資格確認以外の読取: 紙の公費医療券、各種証明書等(保険名<br/>                     称/保険者番号/記号・番号/枝番/有効期限/負担割合等)</p> |
| <p>その他</p>                 | <p>ログ出力(資格確認端末に出力)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |

## 6. ソフトウェアご紹介 — 詳細スペック(資格確認端末内)

|          |                                                                                                                                                                    |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 動作環境設定   | <p>初期設定: Device ID、パスワード設定を実行</p> <p>文字コード設定: UTF-8、SHIFT-JIS</p> <p>精度設定: 精度設定ファイル取得APIを利用</p> <p>文言設定: 指定された一部の文言等のカスタマイズが可能</p> <p>ログ保存期間設定: 初期値90日間、設定変更可能</p> |
| ログファイル管理 | <p>動作ログ: 起動・終了日時、認証日時・方法・結果、環境設定変更日時、ソフトウェア更新日時</p> <p>エラーログ: エラー発生日時、エラー内容</p> <p>ログ集計: 認証日時・方法・結果をもとに認証率を算出</p>                                                  |
| ソフトウェア更新 | <p>ソフトウェアバージョンアップ</p> <p>保険証AI-OCRデータ更新</p>                                                                                                                        |
| その他      | <p>ソフトウェアバージョン情報表示</p> <p>デバイステスト</p> <p>オンライン資格確認システム疎通確認</p> <p>オプション機能アクティベーション</p>                                                                             |

## 6. ソフトウェアご紹介 — 画面デザイン

本人確認の方法を選んでください



顔を枠内に入れてください



キャンセル

4桁のパスワードを入力してください



番号入力ボタンは  
ランダム配置

アニメーション表示により操作を  
分かりやすく伝える

使用フォント: M+ gothic

フォントサイズ: 10px/12px

※画面上文字サイズ約1cm

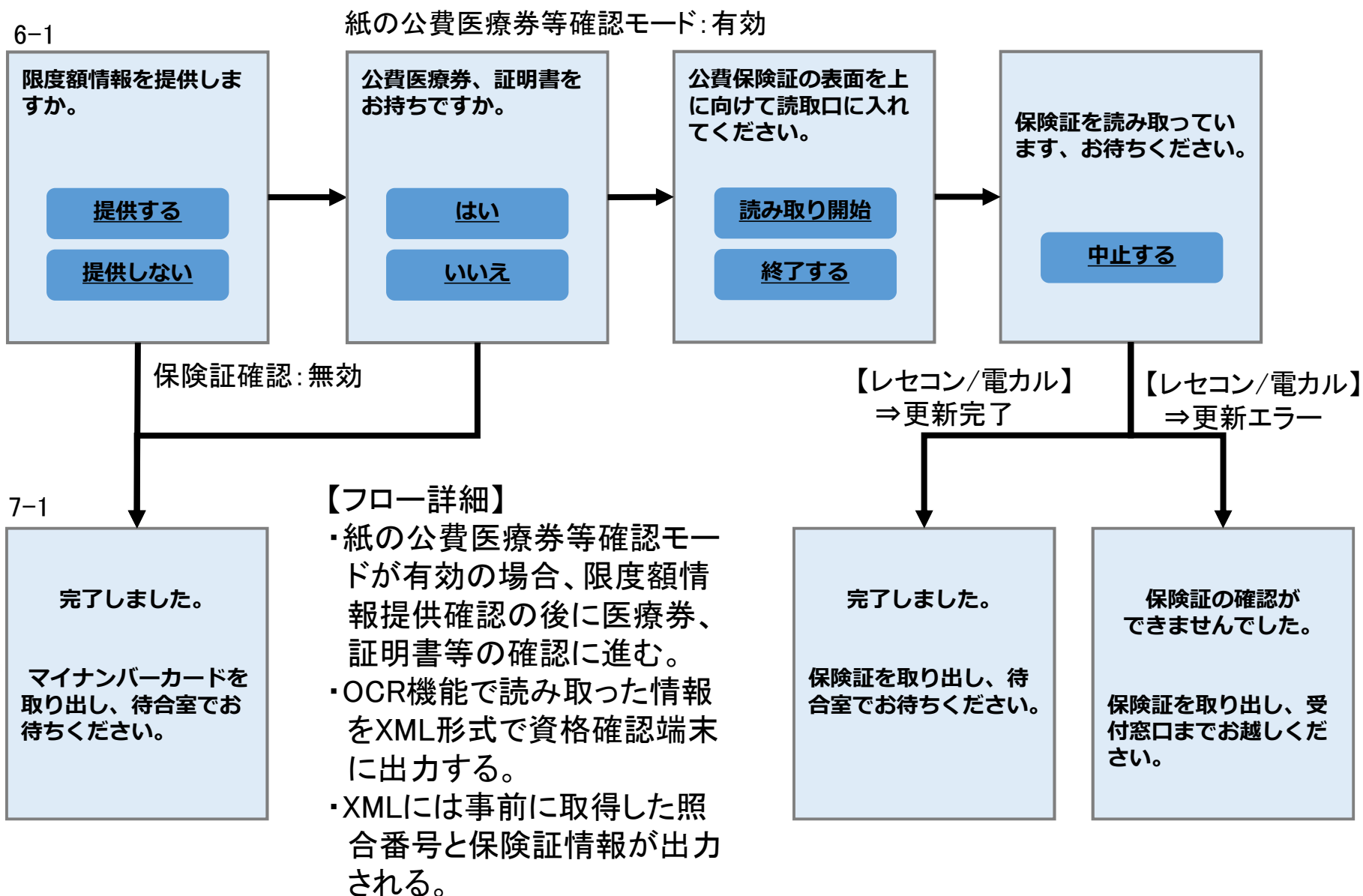
過去のお  
ボ健診) 情報の閲覧に同意しますか。

この情報はあなたの健康管理のために使用  
します。

同意しない

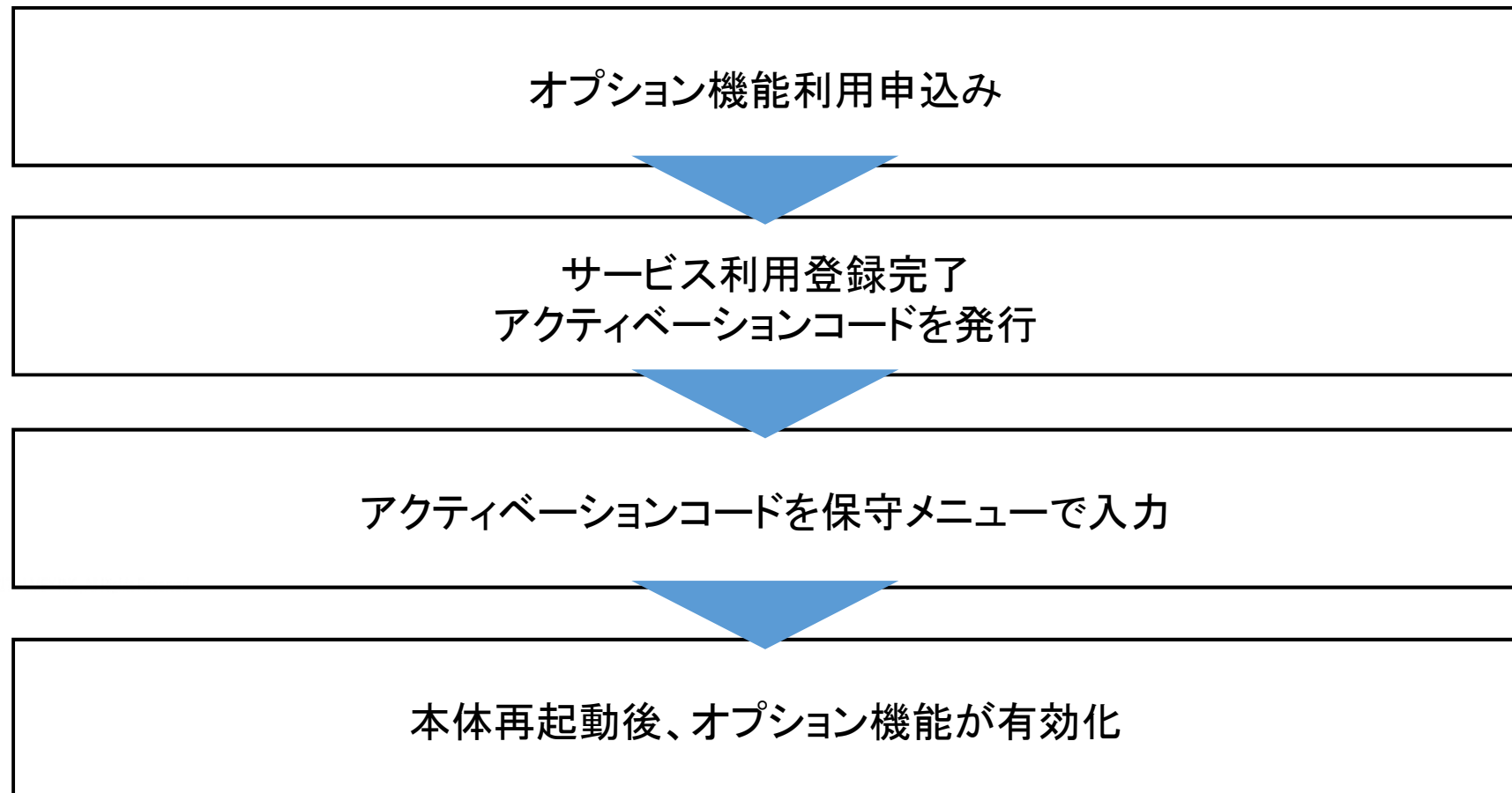
同意する

## 6. ソフトウェアご紹介 — 公費保険証確認処理フロー



## 6. ソフトウェアご紹介ー オプション機能の利用方法

ここでいうオプション機能とは、紙の公費医療券や各種証明書の読み取りから確認を、オンライン資格確認の後に行えるモードを有効にすることを指す



## 6. ソフトウェアご紹介ー 導入事例

|               |                   |                                                      |
|---------------|-------------------|------------------------------------------------------|
| 顔認証に係る導入実績    | 導入先業界             | 医療機関(大学附属病院 他)                                       |
|               | 導入時期              | 2018年8月～                                             |
|               | 具体的な用途            | 患者の写真を事前に登録して、顔認証により患者を識別して、会話する小型リハビリロボット(臨床実験中)に活用 |
|               | 利用環境<br>(月間利用者数等) | 月間3～10名程度                                            |
| 券面スキャンに係る導入実績 | 導入先業界             | 医療機関(公立病院 他)                                         |
|               | 導入時期              | 2020年1月～                                             |
|               | 具体的な用途            | 保険証券面のスキャン、スキャン結果をホスト側情報と照合して保険証確認を自動化               |
|               | 利用環境<br>(月間利用者数等) | 月間利用者数:約5,000人程度                                     |

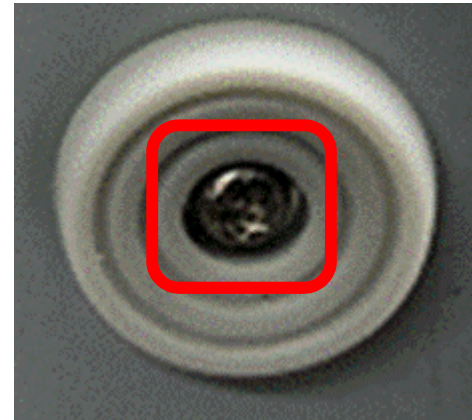


## 7. セキュリティ対策

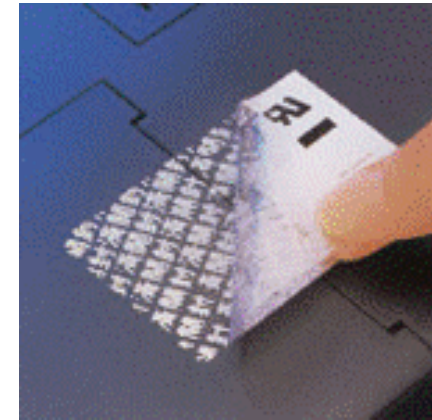
### 【ハードウェアでの対策】



- ・のぞき見防止フィルム
- ・のぞき見防止板



・不正改造防止特殊ネジ



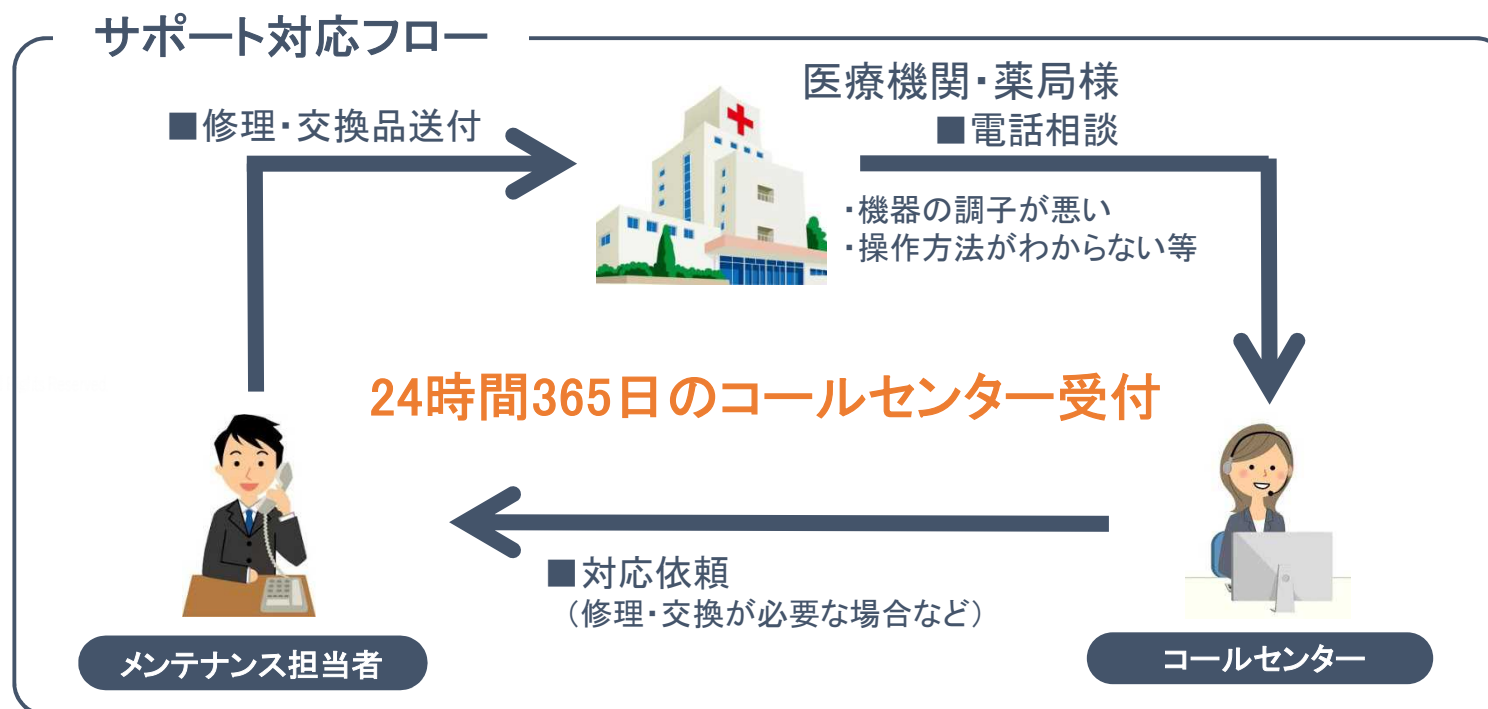
・不正改造防止シール

### 【ソフトウェアでの対策】

- ・認証処理のために取得した暗証番号(PIN)、顔認証のために撮影した画像、マイナンバーカードのICチップ内の写真、マイナンバーカードの券面情報は揮発性メモリ(RAM)に一時保存し、終了時に消去する
- ・操作ログおよびエラーログは資格確認端末に作成する
- ・操作ログおよびエラーログには時間と操作内容・エラー内容のみ記録して、個人情報を含めない
- ・OS上の設定によりOSおよびアプリケーションのメモリダンプを取得不可にして、さらにUSBメモリの自動認識を禁止することでデータ取得を不可にする
- ・資格確認端末内のソフトウェアによりカードリーダーの動作を制御するため、当該機器構成以外の環境では利用不可とする

## 8. 保守・サポートサービス — サービス概要

|          |                                                                                                            |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 問合せ対応    | 社内コールセンターで24時間365日対応<br>機器設置や操作方法の説明、故障時の修理受付                                                              |
| ハードウェア保守 | 販売開始から5年間、センドバック修理もしくは機器交換での対応<br>納入後1年間は無償対応、以降は有償での対応予定<br>利用者側の過失による故障以外はフルメンテナンス対応<br>別途、有償にてオンサイト保守対応 |
| ソフトウェア保守 | 販売開始から5年間、メンテナンス対応<br>資格確認端末のOSアップデートに伴う動作検証とアップデートファイル提供<br>公費保険証読み取りのアップデートファイル提供                        |



## 8. 保守・サポートサービス — 利用者へのサポート

|           |                                                                                                                                                                                                                               |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ユーザーマニュアル | <p>＜簡易マニュアル＞<br/>納品物に同梱するユーザーマニュアルは、A3サイズ両面をA5サイズ程度に折りたたんだものとする。<br/>記載内容は、同梱品確認、設置方法、取扱注意事項、サポート連絡先とする。（自社製病室用冷蔵庫「引出式電子冷蔵庫」等でも作成）</p> <p>＜PDFマニュアル＞<br/>詳細な操作手順や外部機器との接続、オプション機能の利用方法などについてはWEBサイトからPDFファイルをダウンロード可能とする。</p> |
| WEBサイト    | 上記PDFマニュアルのダウンロードやFAQ・お問合せフォームを掲載するWEBサイトを公開する。                                                                                                                                                                               |
| コールセンター対応 | 機器の設置方法や操作方法、機器の故障に関する修理受付を行う。<br>24時間365日での電話・メール対応とする。                                                                                                                                                                      |
| オンサイト対応   | 現地での設置サポートなど、別途有償によるサポート対応を行う。                                                                                                                                                                                                |



<https://www.almex.jp>

Copyright © 2019 ALMEX INC. All Rights Reserved.

〒141-0021

東京都品川区上大崎三丁目1番1号 目黒セントラルスクエア

TEL : 03-6820-1439 / FAX : 03-6741-4648